

2021年度
全国高校野球OBクラブ連合理事会（第5回）

日 時： 2022年2月24日（木）19：00～

場 所： 神戸大学国際人間科学部・事務局より遠隔会議

出席者： 戒能、前崎、宝楓 高山、小川、北野、長ヶ原

事務局： 彦次、谷、松村、松崎、三浦

議 題：

1) マスターズ甲子園2021（第18回）・総会について

資料1) 2021年度総会資料一式

資料2) 2021年度総会議事録

2) 全国高校野球OBクラブ連合状況・2022（第19回）予選大会について

資料3) 全国高校野球OBクラブ連合加盟・予選リーグ一覧

資料4) マスターズ甲子園2021予選リーグ連絡文書

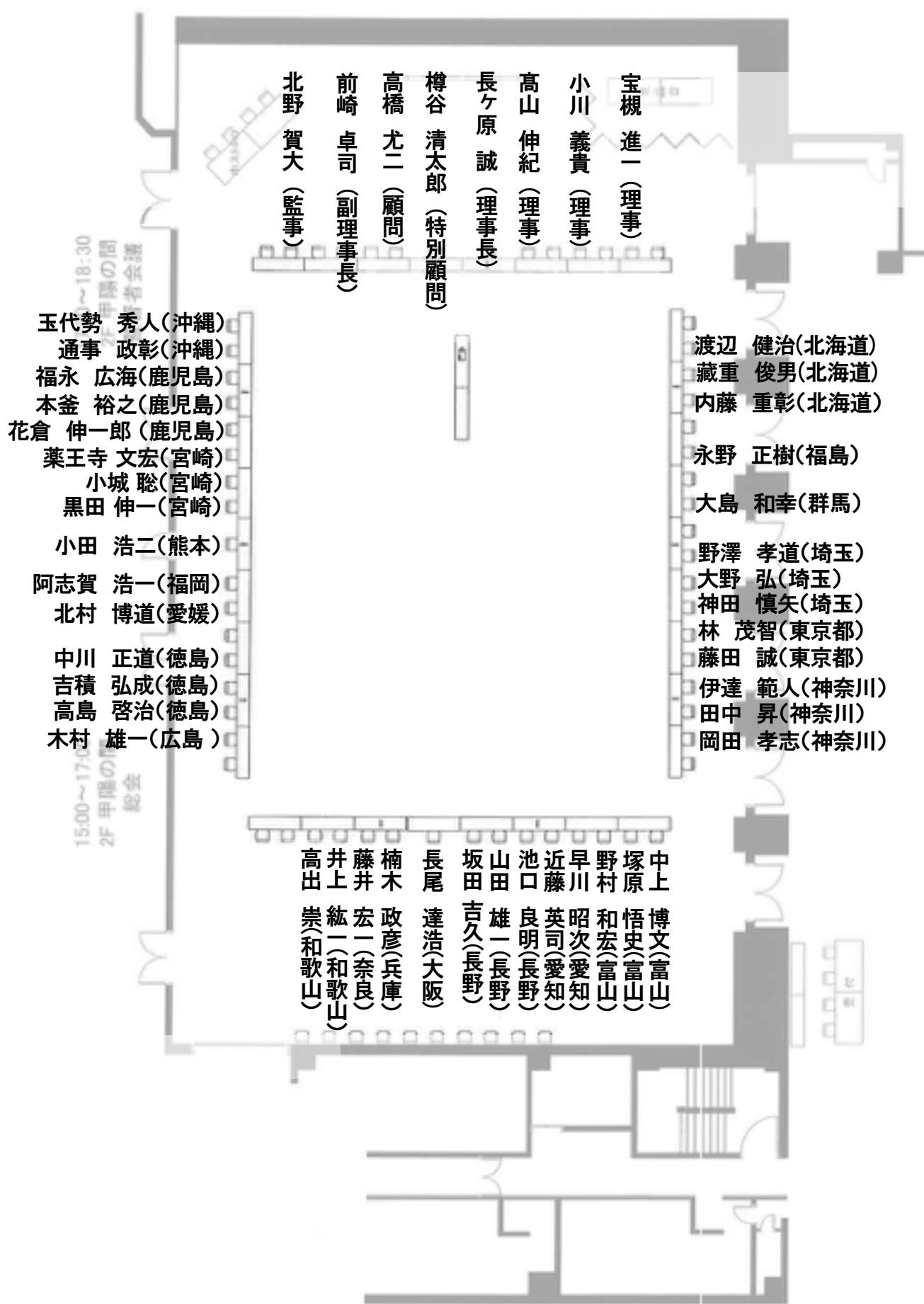
3) マスターズ甲子園2023（第20回）について

資料5) 2021-2023シリーズ

資料6) マスターズ甲子園2023（第20回記念大会）全国高校野球OBトーナメント

4) その他

2021年度 全国高校野球OBクラブ連合 総会 席次



2021年度 全国高校野球OBクラブ連合総会 -出欠者一覧-

都道府県 リーグ名	出欠者
北海道・東北 ブロードック	出席：渡辺 健治、藏重 俊男、内藤 重彰
	出席：○野田 誠、○中村 吉孝
	欠席：委任状受理
	欠席：委任状受理
	欠席：委任状受理
	出席：永野 正樹
関東 ブロードック	茨城県 欠席：委任状受理
	栃木県 欠席：委任状受理
	群馬県 出席：大嶋 和幸
	埼玉県 出席：野澤 孝道、大野 弘、神田 慎矢
	千葉県 欠席：委任状受理
	東京都 出席：○酒井 宏志、林 茂智、藤田 誠
	神奈川県 出席：伊達 範人、田中 昇、岡田 孝志
信越・東海 ブロードック	山梨県 欠席：委任状受理
	新潟県 欠席：委任状受理
	富山県 出席：中上 博文、塙原 悟史、野村 和宏
	石川県 欠席：委任状受理
	静岡県 欠席：委任状受理
	愛知県 出席：早川 昭次、近藤 英司
	長野県 出席：池口 良明、山田 雄一、坂田 吉久
近畿 ブロードック	岐阜県 欠席：委任状受理
	三重県 出席：小川 義貴
	大阪府 出席：長尾 達浩
	兵庫県 出席：楠木 政彦
中国・四国 ブロードック	奈良県 出席：藤井 宏一
	和歌山 出席：井上 紘一、高出 崇
	鳥取県 出席：○藤原 実男
	島根県 欠席：委任状受理
	広島県 出席：○岩見 強志、木村 雄一
	山口県 欠席：委任状受理
	徳島県 出席：中川 正道、吉積 弘成、高島 啓治
	香川県 出席：○谷村 一成、○中原 大道、○日下 正明
九州・沖縄 ブロードック	愛媛県 出席：北村 博通
	高知県 欠席：委任状受理
	福岡県 出席：阿志賀 浩一
	佐賀県 欠席：委任状受理
	熊本県 出席：小田 浩二
	大分県 欠席：委任状受理
宮崎県 鹿児島県 沖縄県	宮崎県 出席：薬王寺 文宏、小城 聰、黒田 伸一
	鹿児島県 出席：福永 広海、本釜 裕之、花倉 伸一郎
	沖縄県 出席：玉代勢 秀人、通事 政彰

○印は、遠隔による参加者を示す

役員	出欠者
特別顧問	出席：樽谷 清太郎
顧問	出席：高橋 尤二
会長	欠席：多湖 隆司
副会長	欠席：戒能 潤之介
理事長	出席：長ヶ原 誠
副理事長	出席：前崎 卓司
理事	出席：宝瀬 進一
理事	出席：高山 伸紀
理事	出席：小川 義貴
監事	出席：北野 賀大

2021年度
全国高校野球OBクラブ連合総会

日時 2021年12月3日（金）15：00～17：00
場所 ホテルヒュイット甲子園・甲陽の間（2階）

<議題>

1. 2020年度全国高校野球OBクラブ連合事業報告
 - 資料1-1：2020年高校野球支援事業
 - 資料1-2～4：2020年高校野球都道府県大会支援金寄付
 - 資料1-5：全国高校野球OBクラブ連合地方リーグ支援事業
 - 資料1-6：感謝状
2. 2020年度全国高校野球OBクラブ連合決算・監査報告
 - 資料2-1：全国高校野球OBクラブ連合2020年度決算・監査報告
3. 2021年度全国高校野球OBクラブ連合事業報告
 - 資料3-1：全国高校野球OBクラブ連合加盟校一覧
 - 資料3-2：マスターズ甲子園2021本大会概要
 - 資料3-3：マスターズ甲子園2021本大会リリース資料
4. 2021年度全国高校野球OBクラブ連合途中決算報告
 - 資料4-1：全国高校野球OBクラブ連合2021年度途中決算報告資料
 - 4-2：マスターズ甲子園実行委員会2021年度途中決算報告
5. マスターズ甲子園2022大会追加枠
 - 資料5-1：マスターズ甲子園2022大会追加枠
 - 資料5-2：マスターズ甲子園2022大会追加枠抽選方法
6. 2022年度全国高校野球OBクラブ連合事業・予算案
 - 資料6-1：マスターズ甲子園2022本大会プログラム案
 - 資料6-2：全国高校野球OBクラブ連合2022年度予算案
 - 資料6-3：マスターズ甲子園実行委員会2022年度予算案
7. マスターズ甲子園2023大会追加枠・ブロック枠
 - 資料7-1：マスターズ甲子園2023大会追加枠・ブロック枠
 - 資料7-2：全国高校野球OBトーナメント（第10回大会）
 - 資料7-3：全国高校野球OBトーナメント（第20回大会）
8. 次期（2022～2023）役員選出案について
 - 資料8-1：2022～2023年度全国高校野球OBクラブ連合役員案
9. その他（報告事項）
 - 資料9-1：ワールドマスターズゲームズ2021関西再延期について
10. マスターズ甲子園2022追加枠確定および組み合わせ抽選会

<補足資料>

マスターズ甲子園2022ガイドブック

全国高校野球OBクラブ連合 2020年 高校野球支援事業

マスターズ甲子園から、現役の高校球児たちへ。

がんばったことは、
きっと、
つながる。

Mマスターズ甲子園

全国高校野球OBクラブ連合



アシックスジャパン株式会社

パナソニック株式会社

Panasonic

公益財団法人 日本高等学校野球連盟 加盟校 全3,932校掲載

www.masterskoshien.com

甲子園グラウンドは全高校名、甲子園スタンドが応援メッセージで作られています
拡大版は、こちらのホームページからご覧いただけます



- ◆元高校球児やマスターズ甲子園ボランティアの皆さまからの応援メッセージを掲載
- ◆日本高等学校野球連盟全3,932校の高校名を記載し、本ポスターは各地方高野連に送付

＜高校野球都道府県大会支援金寄付＞

全国高校野球OBクラブ連合による、各都道府県において開催される独自大会への援助を目的とした「高校野球都道府県大会支援金」を、5月28（木）～7月14日（火）の期間で募集させていただきました。多くの皆様からご支援を賜り、29都道府県リーグに加盟する641校から計6,410,000円の年会費とOBチーム、協力団体、個人からの計1,090,000円の支援金を合わせて計7,500,000円の支援総額となったことをご報告いたします。

7月15日（水）に本連合より日本高等学校野球連盟に対して、本支援金総額を贈呈させていただきました。本支援金は、各都道府県高野連に分配され、球場使用料や、新型コロナウィルス感染症防止策に必要な消毒品購入や衛生管理費、人件費等に充てられ、各大会に出場する高校球児と大会運営関係者への支援の一助としていただきます。

本支援事業ご趣旨にご賛同いただきました全国高校野球OBクラブ連合加盟OB校、マスターズ甲子園大会関係者、支援者の皆様に深く御礼を申し上げます。

【支援者一覧】

【地方予選リーグ支援金寄付（全国高校野球OBクラブ連合年会費）】

※北から順番に掲載しております

北海道高校野球OB連合	帶広南商業、苦小牧工業、札幌西、駒大苦小牧、札幌旭丘、苦小牧東、江陵、室蘭大谷、函館大付属有斗
岩手県高校野球OB連盟	宮古、盛岡南、不來方、宮古商業、岩泉田野畑、遠野、盛岡大付属、盛岡第一
宮城県高校野球OB連盟	白石、加美農業、大崎中央、中新田、白石工業、古川工業、佐沼、石巻工業、東陵、泉
秋田県高校野球OB・OG連盟	秋田南、金足農業、角館、秋田工業、能代、秋田商業、秋田西、大曲農業、湯沢商工、新屋、鷹巣、秋田
福島県高校野球OB連盟	福島商業、日本大学東北、勿来工業、安達、須賀川、保原、郡山、学校法人石川、磐城、帝京安積、福島東、福島、郡山北工業、湯本、郡山商業、福島工業、本宮、双葉、原町
群馬県高校野球OB連盟	東京農業大学第二、高崎商業、高崎北、富岡、桐生市立商業、桐生工業、常盤、桐生第一、館林、吉井、沼田、桐生、県立前橋、桐生南、前橋育英、高崎、高崎工業、樹德、利根商業、前橋工業、太田、前橋商業、武尊、尾瀬
埼玉県高校野球OB連盟	大宮工業、川本・寄居、春日部工業、武南、浦和、秩父農工、川越、大宮南、花咲徳栄、与野農工、聖望学園、小鹿野、大宮北、越谷北、所沢北、熊谷商業、桶川、城西大学付属川越、松山、春日部東、鴻巣、市立浦和、大宮東、南稜、春日部、狹山ヶ丘、朝霞、蕨、浦和学院、埼玉栄、熊谷、大宮西、川口
東京都高校野球OB連盟	小平、明治大学付属中野八王子、府中西、日比谷、保谷、狛江、東村山西、立川、新宿、豊多摩、安田学園、都立武蔵、修徳、日体荏原、駒場学園、二松学舎大学附属、東亜学園、日本大学第二、城北、中央大学附属、国学院大学久我山、麻布、国分寺、国立、法政
神奈川県高校野球OB連合	武相、横浜、法政大学第二、相模、横浜商業、東海大学付属相模、日本大学、藤沢翔陵、藤沢清流、桜丘、桐蔭学園、神奈川工業、藤嶺学園藤沢、鶴見工業、山北、鎌倉学園、日本大学藤沢、大師、南、横浜隼人、横浜商科大学、逗子、百合丘、座間、相模原、相模田名、横須賀、桐光学園、厚木、川和、茅ヶ崎北陵、立花学園
富山県高校野球OB連盟	滑川、新湊、高岡第一、石動、氷見、魚津工業、桜井、魚津、富山第一、高岡商業、不二越工業、呉羽、砺波工業、伏木、高岡向陵、富山工業、高岡
長野県高校野球OB・OG連盟	長野商業、松本深志、上田、岡谷南、松商学園、大町岳陽、松本工業、松本美須ヶ丘、岩村田、佐久長聖、長野吉田、飯山、松代、長野、長野工業、塩尻志学館、赤穂、篠ノ井、飯田、長野日本大学、駒ヶ根工業、岡谷工業、松本県ヶ丘、小諸商業、穂高商業、須坂、南安曇農業、伊那北、下高井農林、上田西、下伊那農業、屋代、東京都市大塙尻、丸子修学館、中野実業、上田東、上田千曲、東海大諭訪、伊那弥生ヶ丘、梓川、松本蟻ヶ丘、野沢北
岐阜県高校野球OB連盟	県立岐阜商業、大垣商業、岐阜、加納、長良、市立岐阜商業、岐阜工業、大垣北、斐太、大垣南、本巣松陽、加茂、大垣工業、東濃実業、中津商業、市立閑商業
愛知県高校野球OB連盟	大府、菊里、愛知商業、半田、刈谷、西尾、西尾東、成章、杜若、国府、愛知産業大学三河、愛知、津島、愛知工業大学名電、中部大学春日丘
三重県高校野球OB連盟	相可、三重、津西、四日市南、津商業、四日市西、上野、神戸、名張桔梗丘、宇治山田商業、四日市工業、宇治山田、明野、伊勢、海星、伊勢工業、松阪商業、津東、松阪、久居農林、木本、いなべ総合学園、鈴鹿、津工業、津、南勢、桑名北、川越、久居、稻生
大阪府高校野球OB連盟	北野、三国丘、大商店、桜塚、市立都島工業、天王寺、春日丘、富田林、豊中、香里丘、大手前、堺西、大教大付属池田、池田、浪速、羽曳野、東淀川、桃山学院、鳳、生野、閔西創価、市岡、住吉、盾津・かわち野、大阪星光学院、港、八尾東・八尾翠翔、今宮、枚方津田、布施、市立東、PL学園、太成学院大、阿倍野、大教大附属天王寺
兵庫県高校野球OB連合	報徳学園、津名、市立西宮、西宮北、三田学園、須磨東、洲本、神戸国際大学付属、甲南、三原、洲本実業、県立芦屋、神戸村野工業、市立神港、尼崎北、神戸弘陵学園、高砂南、北須磨、県立西宮、赤塚山、伊丹北、明石、甲陽学院、姫路東、尼崎小田、滝川第二、舞子
奈良県高校野球OB連盟	奈良北、奈良情報商業、桜井商業、御所実業、二階堂、桜井、高取、高取国際、高田、高田商業、奈良商工、奈良商業、奈良朱雀、五條、奈良、畠傍、大淀、生駒、広陵・大和広陵、郡山、吉野、耳成、香芝、奈良大学付属、郡山農業・城内、斑鳩・法隆寺国際、一条、西の京、片桐
マスターズ甲子園和歌山支部	市立和歌山、田辺、桐蔭、向陽、耐久、那賀、橋本、日高高校中津分校、新宮、箕島、和歌山工業、御坊商工、日高、海南、貴志川、伊那

鳥取県高校野球OB連盟	米子東、倉吉東、鳥取東、鳥取西、鳥取中央育英、境、八頭、鳥取城北、米子西、倉吉総合産業、米子北、鳥取工業、米子工業、鳥取商業、倉吉北
島根県高校野球OB連盟	出雲商業、松江東、出雲工業、三刀屋、石見智翠館、開星、大東、出雲西、出雲、松江北、大田、平田、大社、出雲北陵、出雲農林
広島県高校野球OB連盟	呉港、県立広島工業、崇徳、広、広島商業、府中東、御調、三次、広陵、広島国泰寺、舟入、呉商業、五日市、海田、尾道商業、瀬戸内、広島電機大学付属、西条農業、呉宮原、廿日市、沼田、近大福山、福山誠之館、如水館、広島城北、廿日市西、高陽東、広島山陽、福山工業
徳島県高校野球OB連盟	小松島、鳴門、城北、徳島商業、池田、新野、日和佐、那賀、阿南工業、板野、富岡西、小松島西、城南、徳島科学技術(東工業・徳島工業)、鳴門渦潮、城ノ内、徳島市立、川島、生光学園、阿波、名西、辻、城東
マスターズ甲子園香川県事務局	高松、小豆島、三本松、高松西、丸亀、高松第一、高松商業、坂出、高松北、観音寺第一、坂出商業、観音寺総合、高松東
愛媛県高校野球OB連盟	松山南、新田、三島、伊予、宇和、宇和島東、東温、松山工業、三瓶、大洲、川之江、西条、松山聖陵、松山西、丹原、松山北、今治西、新居浜西、小松、北宇和、吉田、松山商業、内子、宇和島南、帝京第五、今治東、松山東、今治北、東予、今治南、新居浜東、野村、今治工業、新居浜商業、大洲農業、愛媛大学農学部附属農業
福岡県高校野球OB連盟	伝習館、祐誠、三池工業、久留米商業、三池、八女工業、大川、田川、宗像、小倉東、西田川、嘉穂、東海大学附属第五、須恵、九州産業大学付属、玄洋
熊本県高校野球OB連盟	熊本工業、熊本第二、九州学院、熊本商業、熊本、開新、熊本学園大学付属、熊本西、鎮西、文徳、清々斎、熊本農業、東海大学付属熊本星翔、千原台、熊本北、玉名、鹿本商工、玉名工業、専修大学玉名、菊池、鹿本、大津、阿蘇清峰、小川工業、松橋、御船、甲佐、矢部、宇土、八代東、秀岳館、天草、八代工業、人吉、球磨工業、多良木、芦北、東移、城北、小国、八代清流、必由館
宮崎県高校野球OB連盟	日向学院、宮崎商業、宮崎南、宮崎大宮、宮崎日本大学、宮崎北、都城泉ヶ丘、鵬翔、都城商業、佐土原、宮崎西、都城、都農、宮崎工業、日南学園、小林西、都城農業、都城工業、宮崎第一、宮崎農業
鹿児島県高校野球OB連盟	鹿児島実業、加治木、鶴丸、鹿児島工業、鹿児島玉龍、出水、鹿児島中央、鹿児島南、加世田、鹿屋工業、甲陵明桜館、阿久根、加治木工業、国分、鹿児島商業、れいめい、武岡台、薩南工業、鹿児島、川辺、川内商工、指宿、鹿屋中央、錦江湾、伊集院、鹿児島情報
沖縄県高校野球OB連盟	北谷、読谷、コザ、那覇、中部農林、具志川商業、興南、嘉手納、北中城、浦添商業、那覇商業、浦添工業

【大会関係者・団体支援金寄付】
OBチーム

※五十音順に掲載しております。（敬称略）

大阪府東淀川高校野球部OB会マスターズ

沖縄県立嘉手納高校OB会

関西創価高校硬式野球部OB会

九州学院高校野球部OB会

坂出商業野球倶楽部(OB会)

多良木高校野球部OB会

マスターズ甲子園春日丘高校野球部

【大会関係者・団体支援金寄付】
団体

※五十音順に掲載しております。（敬称略）

医療法人社団 苦小牧泌尿器科・循環器内科

神奈川県高校野球OB連盟

神戸大学・マスターズ甲子園OB

埼玉県高校野球OB連盟

大東文化大学 工藤ゼミ一同

奈良県高校野球OB連盟

PL学園聖友会

福島県高校野球OB連盟

マスターズ甲子園大会事務局

マスターズ甲子園北海道道央支部

三重県高校野球OB連盟

【大会関係者・団体支援金寄付】
個人

※五十音順に掲載しております。（敬称略）

アサヌマ トクイチ

荒木 秀和

キムラ リツ

熊谷 翔太

桑田 真澄

タケナカ サトル

谷村 一成

ナカガワ モトフミ

舟橋 雄大

マエダ ヒデト

<全国高校野球OBクラブ連合地方リーグ支援事業>

【支援事業一覧】

実施年月 (2020年)	都道府県 リーグ	支援内容
5月	長野県高校野球 OB・OG連盟	長野県高野連へ使用予定の会場を譲渡
6月	島根県高校野球 OB連盟	島根県高野連へ使用予定の会場を譲渡
6月	宮崎県高校野球 OB連盟	宮崎県野球協議会を通じて、宮崎県教育長に代替大会開催の嘆願書を提出
6月	鹿児島県高校野球 OB連盟	鹿児島県高校野球OB連盟で取得している、6.7.8月の15会場を 鹿児島県高野連に譲渡
6月	愛知県高校野球 OB連盟	県内全ての高校188校に試合球各3個合計564個(47打)を提供
6月	奈良県高校野球 OB連盟	奈良TV放送高校野球応援番組「ドラマティックナイン」への 協賛金拠出
6月	三重県高校野球 OB連盟	三重県高野連へ消毒液・体温計・記念品等を提供
6月	愛媛県高校野球 OB連盟	愛媛県高野連を通じて、現高校3年生野球部員 ・マネージャーへ記念品(タオルハンカチを予定)贈呈
6月	福島県高校野球 OB連盟	福島県高校野球OB連盟が取得している会場(4会場、13日分)を福島県高野連へ譲渡
6月	長野県高校野球 OB・OG連盟	長野県高野連へ大会運営補助金を寄付
6月	兵庫県高校野球 OB連合	兵庫県高野連に大会運営補助金を寄付
7月	群馬県高校野球 OB連盟	群馬県高野連に大会運営補助金を寄付
7月	マスターズ甲子園 和歌山支部	和歌山県高野連に寄付金を贈呈
7月	奈良県高校野球 OB連盟	奈良県高校野球連盟に大会運営補助金、清涼飲料水等を贈呈
7月	熊本県	鎮西高校野球部OB応信会、熊本工業高校野球部OB会関東支部から硬式試合球を、 熊本工業高校野球部OB会から支援金を、熊本県高野連へ提供・寄付
7月以降～	北海道高校野球 OB連合	8/29、8/30にマスターズ道央支部にて、OB・高校3年生の合同チーム(6校)による交流 試合を開催
7月以降～	秋田県高校野球 OB・OG連盟	秋田県独自大会への支援金
7月以降～	石川	星稜高校が現役高校野球代替大会のために支援金を寄付
7月以降～	長野県高校野球 OB・OG連盟	北信越地区高校野球県大会準決勝試合前に第2次支援金の贈呈式を実施
7月以降～	奈良県高校野球 OB連盟	少年野球大会パンフレット広告代寄付。各高校単位でのOBと現役の交流。
7月以降～	鳥取県高校野球 OB連盟	秋季鳥取県大会時に会場駐車での人的支援に協力
7月以降～	島根県高校野球 OB連盟	島根県高野連へ使用予定の会場を譲渡
7月以降～	徳島県高校野球 OB連盟	徳島県高野連へ使用予定の会場を譲渡および人的な支援の申入れ

感謝狀

全國高校球旨之運會

殿

甲子園を司りし曰く練習に励んでいた

球場を想ひ都道府県独自大会及び

伊予徳高佐野球交流試合の開催催促し

多額の寄付を賜ひ因滑稽漫談に

大なる貢献と頂戴いたまひ

貴連合の支援に対するこころ

感謝の意を表します

令和二年十月八日

会長

公益團法人日本高



球連盟



八月三

全国高校野球OBクラブ連合 / 2020年決算・監査報告

2020年12月28日

収入の部

(税込)

項目		決算額	備考
1. OBクラブ連合 加盟費	全国高校野球OBクラブ連合加盟費	160,000	2020年12月28日時点
	小計	160,000	
2. OBクラブ連合 年会費	全国高校野球OBクラブ連合年会費	6,410,000	2020年7月15日まで
	全国高校野球OBクラブ連合年会費	20,000	2020年12月28日時点
	小計	6,430,000	
3. 高校野球支援事業寄付金	OBチーム・協力団体・個人寄付金	1,090,000	2020年7月15日まで
	小計	1,090,000	
4. 高校野球支援事業特別協賛	特別協賛金	1,000,000	アシックス
		500,000	パナソニック
		小計	1,500,000
5. 研究助成金		100,000	
	小計	100,000	
収入総計		9,280,000	

支出の部

(税込)

項目		決算額	備考
1. 高校野球支援事業	日本高等学校野球連盟 寄付金	7,500,000	
	諸印刷費	452,701	
	郵送費	334,520	
	小計	8,287,221	
2. 全国高校野球OBクラブ連合 事務局運営費	事務局運営備品購入費	420,340	
	システム維持費	393,092	
	小計	813,432	
支出合計		9,100,653	
貯蓄費		160,000	加盟費
予備費		19,347	
支出総計		9,280,000	

全国高校野球OBクラブ連合／積立金

(税込)

項目		貯蓄金	備考
積立金	2012年（加盟費）	260,000	
	2013年（加盟費、予備費）	157,565	
	2014年（加盟費、予備費）	157,565	
	2015年（加盟費、予備費）	510,000	
	2016年（加盟費、予備費）	280,000	
	2017年（加盟費、予備費）	670,000	
	2018年（加盟費、予備費）	361,808	
	2019年（加盟費、予備費）	320,000	
	2020年（加盟費、予備費） 160,000 + 19,347	179,347	
	小計	2,896,285	
合計		2,896,285	

全国高校野球OBクラブ連合の2020年収支決算書は、上記の通り相違がないことを報告します。

2020年12月28日

全国高校野球OBクラブ連合理事長

監査の結果、2020年全国高校野球OBクラブ連合の収支決算書は、上記の通り相違がないことを報告します。

2020年12月28日

全国高校野球OBクラブ連合監事

全国高校野球OBクラブ連合加盟校一覧 (2021年12月3日現在: 696校 42都道府県)

県名	加盟校数	加盟OB校名	県名	加盟校数	加盟OB校名
北海道・東北ブロック	北海道	8 苦小牧工業、札幌西、駒大苦小牧、札幌旭丘、苦小牧東、江陵、室蘭大谷、函館大付属有斗、静内	近畿ブロック	滋賀	1 八幡商業
	青森	0		京都	0
	岩手	8 宮古、盛岡南、不来方、宮古商業、岩泉田野畠、宮古北、遠野、盛岡大附属、盛岡第一		大阪	38 北野、三国丘、大商店園、桜塚、市立都島工業、天王寺、春日丘、富田林、豊中、興國、香里丘、大手前、堺西、大教大付属池田、池田、浪速、羽曳野、東淀川、桃山学院、鳳、生野、関西創価、市岡、住吉、盾津、かわち野、大阪星光学院、港、八尾東・八尾翠翔、今宮、枚方津田、布施、市立東・PL学園、太成学院大、阿倍野、大教大附属天王寺、明星、関大北陽
	宮城	10 白石、加美農業、大崎中央、中新田、白石工業、古川工業、佐沼、石巻工業、東陵、泉		兵庫	27 報徳学園、津名、市立西宮、西宮北、三田学園、須磨東、洲本、神戸国際大学付属、甲南、三原、洲本実業、県立芦屋、神戸村野工業、市立神港、尼崎北、神戸弘陵学園、高砂東、北須磨、県立西宮、赤塚山、伊丹北、明石、甲陽学院、姫路東、尼崎小田、滝川第二、舞子
	秋田	12 秋田南、金足農業、角館、秋田工業、能代、秋田商業、秋田西、大曲農業、湯沢商工、新屋、鷹巣、秋田		奈良	25 奈良北、奈良情報商業、桜井商業、御所実業、二階堂、桜井、高取、高取国際、高田、高田商業、奈良商工、奈良商業、奈良朱雀、五條、奈良、畠傍、大淀、生駒、広陵、大和広陵、郡山、吉野、耳成、香芝、奈良大学付属、郡山農業、城内、斑鳩、法隆寺國際、一条、西の京、片桐
	山形	7 鶴学園、羽黒、鶴岡南、鶴岡工業、新庄北、山添、米沢興譲館		和歌山	16 市立和歌山、田辺、桐蔭、向陽、耐久、那賀、橋本、日高高校中津分校、新宮、箕島、和歌山工業、御坊商工、日高、海南、貴志川、伊都
	福島	20 福島商業、日本大学東北、勿来工業、安達、須賀川、保原、郡山、学校法人石川、磐城、帝京安積、福島東、福島、郡山北工業、湯本、郡山商業、福島工業、本宮、双葉、原町、相馬		鳥取	15 米子東、倉吉東、鳥取東、鳥取西、鳥取中央育英、境、八頭、鳥取城北、米子西、倉吉総合産業、米子北、鳥取工業、米子工業、鳥取商業、倉吉北
	茨城	4 石岡商業、石岡第一、土浦第一、土浦日本大学		島根	16 出雲商業、松江東、出雲工業、三刀屋、石見智翠館、開星、大東、出雲西、出雲、松江北、太田、平田、大社、出雲北陵出雲農林、江津
	栃木	3 大田原、小山西、宇都宮		岡山	0
	群馬	23 東京農業大学第二、高崎商業、高崎北、富岡、桐生市立商業、桐生工業、常盤、桐生第一、館林、吉井、沼田、桐生、県立前橋、桐生南、前橋育英、高崎、高崎工業、樹德、利根商業、前橋工業、太田、前橋商業、武尊・尾瀬		広島	29 吳港、県立広島工業、崇徳、広、広島商業、府中東、御調、三次、広陵、広島国泰寺、舟入、吳商業、五日市、海田、尾道商業、瀬戸内、広島電機大学付属、西条農業、吳宮原、廿日市、沼田、近大福山、福山誠之館、如水館、広島城北、廿日市西、高陽東、広島山陽、福山工業
関東ブロック	埼玉	34 大宮工業、川本・寄居、春日部工業、武南、浦和、秩父農工、川越、大宮南、花咲徳栄、与野農工、聖望学園、小鹿野、大宮北、越谷北、所沢北、熊谷商業、桶川、城西大学付属川越、松山、春日部東、鴻巣、市立浦和、大宮東、南稟、春日部、狭山ヶ丘、朝霞、蕨、浦和学院、埼玉栄、熊谷、大宮西、川口、所沢		山口	12 岩国工業、厚狭、高水、岩国総合、下関商業、下関工業、岩国商業、豊浦、下関西、早鞆、下関中央工業、岩国
	千葉	1 東邦大学付属東邦		徳島	23 鳴門、城北、徳島商業、池田、新野、日和佐、小松島、那賀、阿南工業、板野、富岡西、小松島西、城南、徳島科学技術(東工業、徳島工業)、鳴門渦潮、城内、徳島市立、川島、生光学園、阿波、名西、辻、城東
	東京	25 小平、明治大学付属中野八王子、府中西、日比谷、保谷、狛江、東村山西、立川、新宿、豊多摩、安田学園、都立武蔵、修徳、日体荏原、駒場学園、二松学舎大学附属、東亜学園、日本大学第二、城北、中央大学附属、国学院大学久我山、麻布、国分寺、国立、法政		香川	13 高松、小豆島、三本松、高松西、丸亀、高松第一、高松商業、坂出、高松北、観音寺第一、坂出商業、観音寺結合、高松東
	神奈川	32 武相、横浜、法政大学第二、相洋、横浜商業、東海大学付属相模、日本大学、藤沢翔陵、藤沢清流、桜丘、桐蔭学園、神奈川工業、藤嶺学園藤沢、鶴見工業、山北、鎌倉学園、日本大学藤沢、大師、南、横浜隼人、横浜商科大学、逗子、百合丘、座間、相模原、相模田名、横須賀、光洋学園、厚木、川和、茅ヶ崎北陵、立花学園		愛媛	36 松山南、新田、三島、伊予、宇和、宇和島東、東温、松山工業、三瓶、大洲、川之江、西条、松山聖陵、松山西、丹原、松山北、今治西、新居浜西、小松、北宇和、吉田、松山商業、内子、宇和島南、帝京第五、今治東、松山東、今治北、東予、今治南、新居浜東、野村、今治工業、新居浜商業、大洲農業、愛媛大学農学部附属農業
	山梨	1 甲府商業		高知	5 高知、伊野商業、高知西、高知商業、土佐
	新潟	1 長岡		福岡	15 伝習館、祐誠、三池工業、久留米商業、三池、八女工業、大川、田川、宗像、小倉東、嘉穂、東海大学附属第五、須恵、九州産業大学付属、玄洋
	富山	17 伏木、滑川、新湊、高岡第一、石動、氷見、魚津工業、桜井、魚津、富山第一、高岡商業、不二越工業、吳羽、砺波工業、高岡向陵、富山工業、高岡		佐賀	4 佐賀商業、鳥栖、小城、唐津商業
	石川	6 星稜、金沢桜丘、県立工業、金沢西、金沢、金沢学院		長崎	0
	福井	0		熊本	42 熊本工業、熊本第二、九州学院、熊本商業、熊本、開新、熊本学園大学付属、熊本西、鎮西、文徳、済々黌、熊本農業、東海大学付属熊本星翔、千原台、熊本北、玉名、鹿本商工、玉名工業、専修大学玉名、菊池、鹿本、大津、阿蘇清峰、小川工業、松橋、御船、甲佐、矢部、宇土、八代東、秀岳館、天草、八代工業、人吉、球磨工業、多良木、芦北、東陵、城北、小国、八代清流、必由館
	長野	43 長野商業、松本深志、上田、岡谷南、松商学園、大町岳陽、松本工業、松本美須ヶ丘、岩村田、佐久長聖、長野吉田、飯山、松代、長野、長野工業、塙尻志學館、赤穂、篠ノ井、飯田、長野日本大学、駒ヶ根工業、岡谷工業、松本郡ヶ丘、小諸商業、穗高商業、須坂、南安曇農業、伊那北、下高井農林、上田西、下伊那農業、屋代、東京都市大塙尻、丸子修学館、中野立志館、上田東、上田千曲、東海大蔵訪、伊那弥生ヶ丘、梓川、松本蟻ヶ崎、野沢北野沢南		大分	2 大分城台、高田
北信越・東海ブロック	岐阜	16 大垣商業、岐阜、加納、長良、市立岐阜商業、県立岐阜商業、岐阜工業、大垣北、斐太、大垣南、本巣松陽、加茂、大垣工業、東濃実業、中津商業、市立閑商工		宮崎	20 日向学院、宮崎商業、宮崎南、宮崎大宮、宮崎日本大学、宮崎北、都城泉ヶ丘、鵬翔、都城商業、佐土原、宮崎西、都城、都農、宮崎工業、日南学園、小林西、都城農業、都城工業、宮崎第一、宮崎農業
	静岡	3 清水商業、清水工業、静岡商業		鹿児島	26 鹿児島実業、加治木、鶴丸、鹿児島工業、鹿児島玉龍、出水、鹿児島中央、鹿児島南、加世田、鹿屋工業、甲陵、名桜館、阿久根、加治木工業、国分、鹿児島商業、れいめい、武岡台、薩南工業、鹿児島、川辺、川内工業、指宿、鹿屋中央、錦江湾、伊集院、鹿児島情報
	愛知	16 大府、菊里、愛知商業、半田、刈谷、西尾、西尾東、成章、杜若、国府、愛知産業大学三河、愛知、津島、愛知工業大学名電、中部大学春日丘、阿久比		沖縄	12 北谷、読谷、コザ、那霸、中部農林、具志川商業、興南、嘉手納、北中城、浦添商業、那霸商業、浦添工業
	三重	29 三重、津西、四日市南、津商業、四日市西、上野、神戸、名張桔梗丘、宇治山田商業、四日市工業、宇治山田、明野、伊勢、海星、伊勢工業、相可、松阪商業、津東、松阪、久居農林、木本、鈴鹿、津工業、津、南勢、桑名北、川越、久居、稻生	中国・四国ブロック		

※朱色はマスターズ甲子園2021地方予選大会リーグを示す
※各県の先頭に記載している高校は幹事校を表す

マスターズ甲子園2021 第18回大会

大会日程:12月4日・5日

前日式典:全国高校野球OBクラブ連合総会・監督者会議
(会場:ホテルヒューリット甲子園)

<大会1日目(土)>

7:30-7:55	開会式・入場行進
8:05-9:35	代表OB第一試合 広島県代表 広陵OB (春:24 夏:23 秋:3) - 富山県代表 新湊・高岡向陵OB (春:2 夏:5 秋:初) (春:0 夏:0 秋:初)
9:45-11:15	代表OB第二試合 秋田県代表 能代OB (春:0 夏:4 秋:初) - 奈良県代表 御所実OB (春:7 夏:4 秋:初)
11:25-12:55	代表OB第三試合 三重県代表 三重OB (春:13 夏:13 秋:3) - 神奈川県代表 神奈川県選抜
13:05-14:35	代表OB第四試合 香川県代表 三本松OB (春:1 夏:3 秋:初) - 愛媛県代表 今治北OB (春:1 夏:0 秋:初)
14:45-16:15	代表OB第五試合 徳島県代表 小松島OB (春:3 夏:1 秋:2) - 東京都代表 修徳OB (春:3 夏:5 秋:初)

<大会2日目(日)>

9:00-10:30	代表OB第一試合 大阪府代表 天王寺OB (春:1 夏:1 秋:5)
10:40-12:10	代表OB第二試合 熊本県代表 大津OB (春:0 夏:0 秋:初)
12:20-13:50	代表OB第三試合 兵庫県代表 滝川二OB (春:3 夏:4 秋:初)
14:00-15:30	代表OB第四試合 埼玉県代表 埼玉県選抜
15:40-16:05	閉会式

プログラム紹介

1. 開会式

マスターズ甲子園2021に出場する全チームの選手が、かつて夏の高校野球甲子園大会の開会式でプラカード係として出場した市立西宮高校OGの先導により入場行進を行ないます。選手、スタッフ、ボランティアが甲子園球場に一同に会し、夢の舞台に集結した感動と、第18回大会への期待感を甲子園グラウンド上で共有します。

2. 代表OB試合

全国高校野球OBクラブ連合加盟リーグの中で、18都道府県において地方予選大会を開催し、各予選から選出された代表・選抜校の計18チームによる9試合を開催します。

3. 閉会式

大会最後にマスターズ甲子園2021に関わった全ての参加者や関係者、運営スタッフの大会参与と貢献を互いに称え、本大会において得た感動と興奮を共有し、自らの原点回帰への想いと、現在と将来の高校球児に対する応援歌「栄冠は君に輝く」とともにフィナーレとします。



マスターズ甲子園2021ポスター

マスターズ甲子園2021

開催内容のご案内

主催:全国高校野球OBクラブ連合

共催:朝日新聞社

主管:マスターズ甲子園2021実行委員会

12月 4日(土)

12月 5日(日)

阪神甲子園球場(※無観客開催)

元高校球児の夢の実現を目指す大人の甲子園大会「マスターズ甲子園2021」が、12月4日(土)・5日(日)に阪神甲子園球場で開催されます。第18回目となる今大会では、各地方予選大会や選抜チーム結成により出場が決定した18チームから総勢827人が甲子園球場に集結し、215人のスタッフが大会運営を支えます。また、新型コロナウイルス感染対策として「新型コロナウイルス感染対策大会ガイドライン」を作成し、無観客開催(各チーム同伴者のみ入場可)、甲子園キャッチボール・ボランティア募集の中止を決定しました。

【マスターズ甲子園2021トピックス】

- ① 昨年は新型コロナの影響で中止。今大会は2年ぶりの開催となる。
- ② 18都道府県リーグ((総計424チーム加盟))による各地の予選大会やチーム選抜を通じて各代表チームが決定。
- ③ 甲子園本大会(代表OB試合)へは、各地方予選大会で代表権を得た、広陵(広島県代表)、新湊・高岡向陵(富山県代表)、能代(秋田県代表)、御所実(奈良県代表)、三重(三重県代表)、三本松(香川県代表)、今治北(愛媛県代表)、小松島(徳島県代表)、修徳(東京都代表)、天王寺(大阪府代表)、大津(熊本県代表)、函館大有斗(北海道代表)、滝川二(兵庫県代表)、中部大春日丘(愛知県代表)、松商学園(長野県代表)の15チーム、神奈川県選抜、宮崎県選抜、埼玉県選抜の3チームの計18チームが出場する。
- ④ 代表OB試合出場の計18チームのうち、高岡向陵OB、大津OB、中部大春日丘OBは現役高校野球部も甲子園非出場であり、高校創設以来、悲願の甲子園初出場となる。
- ⑤ 出場18チームで計827人の選手がベンチ登録(うちマネージャーが14名)。このうち、高校時代での甲子園非出場者は717人(約87%)となる。最高齢は86歳の選手が出場。最高齢者は御所実の高橋寛氏。
- ⑥ また、能代高校OBからは、元阪急ブレーブス、プロ通算284勝、2009年WBC日本代表の投手コーチも務めた山田久志氏、元オリックス・ブレーブスの高橋功一氏、函館大有斗高校OBからは、元阪急ブレーブス、星野仙一大会名誉会長から「日本一の投手コーチ」と呼ばれた佐藤義則氏、修徳高校OBからは、元広島東洋カープの遠藤竜志氏、埼玉県選抜・浦和学院高校OBからは、元埼玉西武ライオンズなどに所属、日本女子プロ野球リーグの野手総合コーチも務めた石井義人氏、中部大春日丘OBからは、元広島東洋カープの酒井大輔氏、6名の元プロ野球選手が参加。
- ⑦ 最年少は18歳の田口凌氏(横浜商業高校OB)、和田海成氏(三本松高校OB)、岩佐秀汰郎氏(宮崎日大高校OB)、山村怜士氏(宮崎日大高校OB)、相生奏氏(宮崎日大高校OB)、西井心汰朗氏(宮崎日大高校OB)、坂元皇太氏(宮崎農業高校OB)、徳山陽向氏(滝川第二高校OB)、上田優氏(滝川第二高校OB)、上本龍輝斗氏(滝川第二高校OB)の10名。彼らは高校3年生の夏、コロナ禍によって第102回全国高校野球選手権大会が中止となり、各都道府県の独自大会で引退した102期生の選手たち。
- この大会で、現役時代、目指すことすら叶わなかった念願の甲子園でプレーをする。
- ⑧ 選手宣誓を行なうのは、宮崎県選抜・宮崎工業高校OBの坂元栄二郎氏と宮崎農業高校OBの坂元皇太氏の、ともに甲子園初出場の親子。夢の舞台を目指す全国の元高校球児、102期生を代表し、大会初日、甲子園球場で選手宣誓の大役を担う。
- ⑨ 高校野球選手権大会の初代学生司会者である山内佑利子氏が式典司会を担当。また、かつて夏の高校野球選手権大会の開会式入場行進でプラカード係を務めた市立西宮高校OGが、同校のOGを誘い、開会式入場行進でのプラカード先導役を実現。その他、かつて甲子園に憧れた審判員、スタッフもそれぞれの想いで甲子園デビューを実現する。

本件に関するお問い合わせ先

<マスターズ甲子園大会事務局>全国高校野球OBクラブ連合事務局内

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11 神戸大学国際人間科学部・マスターズスポーツ振興支援室

TEL&FAX:078-803-7885 E-MAIL:info@masterskoshien.comマスターズ甲子園に関する詳細は、ホームページをご参照ください。<http://www.masterskoshien.com>

全国高校野球OBクラブ連合／2021年度途中決算報告

2021年12月3日

収入の部

(税込)

項目		予算額	途中決算額	備考
1. OBクラブ連合加盟費・年会費収入	全国高校野球OBクラブ連合加盟費	160,000	40,000	4校
	全国高校野球OBクラブ連合年会費	6,430,000	6,430,000	643校
	小計	6,590,000	6,470,000	
収入総額		6,590,000	6,470,000	

支出の部

(税込)

項目		予算額	途中決算額	備考
1. マスターズ甲子園2021 大会補助費	大会ガイドブック関連制作・編集・印刷・郵送費	2,260,000	1,920,000	
	大会広報媒体・印刷物制作・郵送費、大会準備・諸連絡費	2,900,000	2,890,319	
	小計	5,160,000	4,810,319	
2. 総会関連費	会議費、会場・備品借上費	450,000	912,860	ブロック会議開催費含む
	小計	450,000	912,860	
3. 全国高校野球OBクラブ連合 事務局運営費	事務局運営費	270,000	211,000	
	小計	270,000	211,000	
4. 理事会関連費	会議費	550,000	486,430	
	小計	550,000	486,430	
支出合計		6,430,000	6,420,609	
貯蓄費		160,000	40,000	
予備費		0	9,391	
支出総額		6,590,000	6,470,000	

全国高校野球OBクラブ連合／積立金

(税込)

項目		貯蓄金	途中決算額	備考
積立金	2012年度（加盟費）	260,000	260,000	
	2013年度（加盟費、予備費）	157,565	157,565	
	2014年度（加盟費、予備費）	157,565	157,565	
	2015年度（加盟費、予備費）	510,000	510,000	
	2016年度（加盟費、予備費）	280,000	280,000	
	2017年度（加盟費、予備費）	670,000	670,000	
	2018年度（加盟費、予備費）	361,808	361,808	
	2019年度（加盟費、予備費）	320,000	320,000	
	2020年度（加盟費、予備費）	179,347	179,347	
	2021年度（加盟費、予備費）	160,000	49,391	2021年度途中決算より
小計		3,056,285	2,945,676	
合計		3,056,285	2,945,676	

マスターズ甲子園2021実行委員会／2021年度途中決算報告

2021年12月3日

収入の部

(税込)

項目		予算額	途中決算額	備考
1. 大会補助費	マスターズ甲子園2021大会補助費	5,160,000	4,810,319	全国高校野球OBクラブ連合より
	小計	5,160,000	4,810,319	
2. 試合参加料	代表OB試合参加料	10,000,000	9,000,000	出場OBチーム（18チーム）
	小計	10,000,000	9,000,000	
3. キャッチボール 参加料	甲子園キャッチボール	1,060,000	0	今大会プログラム募集中止
	小計	1,060,000	0	
4. 共催金収入	共催金（朝日新聞社）	1,000,000	1,000,000	
	小計	1,000,000	1,000,000	
5. 協賛金収入	特別協賛	1,000,000	1,000,000	ミズノ（アシックスより変更）
		1,400,000	1,000,000	サントリー
		2,000,000	1,000,000	パナソニック（特別協賛より大会協賛に変更）
	ブース協賛	500,000	500,000	フォトクリエイト
		500,000	500,000	交友印刷
	バナー協賛	100,000	100,000	シンク
	小計	5,500,000	4,100,000	
	大会ガイドブック広告枠	300,000	250,000	
	小計	300,000	250,000	
7. 寄付金収入	団体寄付	30,000	0	
	個人寄付	30,000	0	
	小計	60,000	0	
8. 助成金収入	中内財団助成金	800,000	800,000	
	小計	800,000	800,000	
9. 収益金収入	ガイドブック販売	380,000	81,500	163冊チーム購入
	公式グッズ販売	1,500,000	0	販売中止（ミズノ直接販売）
	写真販売収入	100,000	100,000	2021年度予算より
	小計	1,980,000	181,500	
収入合計		25,860,000	20,141,819	
前年度繰越金		0	0	
収入総額		25,860,000	20,141,819	

支出の部

(税込)

項目		予算額	途中決算額	備考
1. 甲子園球場会場費	甲子園使用料	10,900,000	11,372,000	付帯施設・清掃代・衛生管理費用含む
	備品・広告（肖像権）使用料	650,000	524,260	
	小計	11,550,000	11,896,260	
2. 大会広報・印刷・諸準備	大会ガイドブック関連作成・郵送費	2,260,000	1,940,000	全国高校野球OBクラブ連合大会補助費より
	大会広報媒体・印刷物制作・郵送・大会準備・諸連絡	3,060,000	2,890,319	全国高校野球OBクラブ連合大会補助費より
	小計	5,320,000	4,830,319	
3. 大会運営費	電話開設・インターネット関連費	300,000	467,022	
	スタッフ・ボランティア関連費・保険料	1,700,000	1,820,119	PCR検査・保険
	応援団体・交通・宿泊・運搬、運営関連諸費	2,950,000	475,221	応援団体への依頼中止
	小計	4,950,000	2,762,362	
4. 大会公式グッズ 購入費	記念球・ケース	360,000	0	ミズノ直接販売
	ウェア・帽子、スポーツタオル、各種ストラップ	1,400,000	0	ミズノ直接販売
	小計	1,760,000	0	
5. 大会事務局費	WEBインフラ・制作関連費	800,000	313,004	
	実行委員会会議費	700,000	181,256	
	事務局運営関連費	780,000	150,000	
	小計	2,280,000	644,260	
支出合計		25,860,000	20,133,201	
予備費		0	8,618	
支出総額		25,860,000	20,141,819	

マスターズ甲子園2022大会追加枠

1. 2021—2023シリーズ申請枠確定の経緯

2019年10月23日時点、計29リーグから「申請枠登録申請書(8チーム以上の登録)」を受理。この中で岩手県、宮城県、福島県、群馬県からは2022年大会への参加希望の申し出があった。これらをもとに、マスターズ甲子園2019実行委員会(10月13日開催)において、「マスターズ甲子園2021—2023シリーズ基本方針(登録チーム数に伴った抽選、また新規の都道府県リーグは優先的に予選枠を決定)」に準拠し、2021—23シリーズの甲子園本大会への代表OBチームを選出する申請枠を以下の通り確定した。

2021大会(第18回大会) 12月4・5日間開催(9試合)		2022大会(第19回大会) 11月中2日間開催(10試合) (大会日程は2022年3月上旬に決定)		2023大会(第20回大会) 11月中2日間開催(10試合) (大会日程は2023年3月上旬に決定)	
北海道	大阪	岩手	追加枠2		
秋田	兵庫	宮城	追加枠3		
埼玉	奈良	福島	追加枠4		
東京	島根(辞退)	群馬	追加枠5		
神奈川	広島	和歌山	追加枠6		東日本3位
富山	徳島	鳥取	追加枠7		西日本3位
長野	香川	福岡	追加枠8		東日本2位
岐阜(辞退)	愛媛	鹿児島	追加枠9		西日本2位
愛知	熊本	沖縄	追加枠10		東日本1位
三重	宮崎	追加枠1	追加枠11		西日本1位

2. 2022大会の追加枠

追加枠については2022大会に確定した9の申請枠(岩手県、宮城県、福島県、群馬県、和歌山県、鳥取県、福岡県、鹿児島県、沖縄県以外)を除く、11枠を募集した。応募締切日の2021年11月1日までに、計20リーグから、「追加枠登録申請書」を受理(下表参照)。
*登録OBチーム数は2021年11月3日時点

2021追加枠応募リーグ (20リーグ)			
熊本(42)	長野(43)	愛媛(32)	大阪(38)
埼玉(34)	神奈川(32)	三重(29)	兵庫(27)
広島(26)	東京(25)	奈良(25)	徳島(23)
宮崎(20)	島根(16)	富山(16)	岐阜(16)
愛知(16)	香川(13)	秋田(10)	北海道(8)

マスターズ甲子園2022大会追加枠抽選方法

上記結果より、2022大会追加枠に申請希望を出した20リーグから追加枠11枠を抽選によって決定する。
抽選会は表1を基準とし「予選大会登録書」に記載されたOBチーム数および各予選大会の都道府県高校野球連盟加盟高校数に対する OB チーム数の割合を勘案した票数にて実施する。

表1：申請枠・追加枠の抽選会における票数基準

チーム数	票数	チーム数／高野連加盟校数	票数
8～15チーム	1票	60%以上	1票
16～23チーム	2票		
24～31チーム	3票		
32～39チーム	4票		
40チーム以上	5票		

【抽選会獲得票数】

	都道府県名	チーム数	票数	チーム数／高野連加盟校数	票数	合計票数
1	熊本	42	5	42／61	68. 9%	1
2	長野	43	5	43／86	50. 0%	0
3	愛媛	32	4	36／58	62. 1%	1
4	大阪	38	4	38／185	20. 5%	0
5	埼玉	34	4	34／163	20. 9%	0
6	神奈川	32	4	32／191	16. 8%	0
7	三重	29	3	30／65	46. 2%	0
8	兵庫	27	3	27／159	17. 0%	0
9	広島	26	3	26／92	28. 3%	0
10	東京	25	3	22／272	9. 2%	0
11	奈良	25	3	25／46	54. 3%	0
12	徳島	23	2	23／31	76. 7%	1
13	宮崎	20	2	20／47	42. 6%	0
14	島根	16	2	16／39	41. 0%	0
15	富山	16	2	16／49	32. 7%	0
16	岐阜	16	2	16／68	23. 5%	0
17	愛知	16	2	16／187	8. 6%	0
18	香川	13	1	13／38	34. 2%	0
19	秋田	10	1	10／44	22. 7%	0
20	北海道	8	1	8／211	3. 7%	0

※1 日本高等学校野球連盟 令和3年5月末日集計より



マスターズ甲子園2022(第19回大会)プログラム案

大会開催日:11月中2日間 雨天順延日1日
前日式典:マスターズ甲子園2022前夜祭(会場:ホテルヒューリット甲子園)

<大会第1日目>

7:30 - 7:55	開会式・入場行進
8:05 - 9:35	代表OB第一試合 代表校(1) - 代表校(2)
9:45-11:15	代表OB第二試合 代表校(3) - 代表校(4)
11:25-12:55	代表OB第三試合 代表校(5) - 代表校(6)
13:05-14:35	代表OB第四試合 代表校(7) - 代表校(8)
14:45-16:15	代表OB第五試合 代表校(9) - 代表校(10)
16:20-16:30	甲子園キャッチボール 【球友編】【親子編】【夫婦編】 【ボランティア編】

1. 開会式

マスターズ甲子園2022に出場する全チームの選手が、かつて夏の高校野球甲子園大会の開会式でプラカード係として出場した市立西宮高校OGの先導により入場行進を行ないます。選手、スタッフ、ボランティアが甲子園球場に一同に会し、夢の舞台に集結した感動と、第19回大会への期待感を甲子園グラウンド上で共有します。

2. 代表OB試合

全国高校野球OBクラブ連合加盟リーグの中で、20都道府県において地方予選大会を開催し、各予選から選出された代表・選抜校の計20チームによる10試合を開催します。

3. 甲子園キャッチボール(球友編)

代表OB試合の地方予選リーグ参加の有無に関わらず、全ての元高校硬式野球部関係者(高校野球部OB・OG選手、監督、部長、コーチ、マネージャー)を対象としたキャッチボールプログラムを開催します。参加者は元高校硬式野球部関係者によるペア登録とし、かつてのチームメートに限らず、他の高校OB・OG、兄弟姉妹、先輩・後輩、指導者・選手、等々、出身高校と世代、性別を超えた自由な組み合わせで参加できるオープンプログラムとします。

4. 甲子園キャッチボール(親子編)

親子ペア参加による甲子園キャッチボールを募集します。親子(祖父母・孫含む)のいずれか片方が元高校硬式野球部関係者(高校野球部OB・OG選手、監督、部長、コーチ、マネージャー)であれば参加可能とし、野球の原点でもある親子のキャッチボールによって、甲子園での「フィールド・オブ・ドリームス」を実現します。

5. 甲子園キャッチボール(夫婦編)

夫婦のいずれか片方が元高校硬式野球部関係者(高校野球部OB・OG選手、監督、部長、コーチ、マネージャー)であれば参加できるキャッチボールを行ないます。

6. 甲子園キャッチボール(ボランティア編)

どちらかが過去の大会にボランティア・スタッフとして参加したことのある者であれば参加できるキャッチボールを行います。

7. 閉会式

大会最後にマスターズ甲子園2022に関わった全ての参加者や関係者、運営スタッフの大会参与と貢献を互いに称え、本大会において得た感動と興奮を共有し、自らの原点回帰への想いと、現在と将来の高校球児に対する応援歌として、「栄冠は君に輝く」を甲子園球場で合唱しフィナーレとします。

<大会第2日目>

7:30 - 9:00	代表OB第一試合 代表校(11) - 代表校(12)
9:10-10:40	代表OB第二試合 代表校(13) - 代表校(14)
10:50-12:20	代表OB第三試合 代表校(15) - 代表校(16)
12:30-14:00	代表OB第四試合 代表校(17) - 代表校(18)
14:10-15:40	代表OB第五試合 代表校(19) - 代表校(20)
15:50-16:00	甲子園キャッチボール 【球友編】【親子編】【夫婦編】 【ボランティア編】
16:05-16:30	閉会式

全国高校野球OBクラブ連合／2022年度予算案

2021年12月3日

収入の部

項目		2021予算額	2022予算額	備考
1. OBクラブ連合加盟費・年会費収入	全国高校野球OBクラブ連合加盟費	160,000	160,000	
	全国高校野球OBクラブ連合年会費	6,430,000	6,590,000	2021年度途中決算より
	小計	6,590,000	6,750,000	
収入総額		6,590,000	6,750,000	

支出の部

項目		2021予算額	2022予算額	備考
1. マスターズ甲子園2022 大会補助費	大会ガイドブック関連制作・編集・印刷・郵送費	2,260,000	1,900,000	2021年度途中決算より
	大会広報媒体・印刷物制作・郵送費、大会準備・諸連絡費	2,900,000	2,800,000	
	小計	5,160,000	4,700,000	
2. 総会関連費	会議費、会場・備品借上費	450,000	870,000	2021年度途中決算より
	小計	450,000	870,000	
3. 全国高校野球OBクラブ連合事務局 運営費	事務局運営費	270,000	170,000	
	小計	270,000	170,000	
4. 理事会関連費	会議費	550,000	850,000	理事会開催、理事活動費
	小計	550,000	850,000	
支出合計		6,430,000	6,590,000	
貯蓄費		160,000	160,000	加盟費
予備費		0	0	
支出総額		6,590,000	6,750,000	

全国高校野球OBクラブ連合／積立金

項目		貯蓄金	途中決算額	備考
積立金	2012年度（加盟費）	260,000	260,000	
	2013年度（加盟費、予備費）	157,565	157,565	
	2014年度（加盟費、予備費）	157,565	157,565	
	2015年度（加盟費、予備費）	510,000	510,000	
	2016年度（加盟費、予備費）	280,000	280,000	
	2017年度（加盟費、予備費）	670,000	670,000	
	2018年度（加盟費、予備費）	361,808	361,808	
	2019年度（加盟費、予備費）	320,000	320,000	
	2020年度（加盟費、予備費）	179,347	179,347	
	2021年度（加盟費、予備費）	160,000	49,391	2021年度途中決算より
	2022年度（加盟費、予備費）	160,000	160,000	
合計		3,216,285	3,105,676	
		3,216,285	3,105,676	

マスターズ甲子園2022実行委員会／2022年度予算案

2021年12月3日

収入の部

(税込)

項目		2021予算額	2022予算額	備考
1. 大会補助費	マスターズ甲子園2022大会補助費	5,160,000	4,700,000	全国高校野球OBクラブ連合より
	小計	5,160,000	4,700,000	
2. 試合参加料	代表OB試合参加料	10,000,000	10,000,000	出場OBチーム(20チーム)
	小計	10,000,000	10,000,000	
3. キャッチボール 参加料	甲子園キャッチボール	1,060,000	1,000,000	
	小計	1,060,000	1,000,000	
4. 共催金収入	共催金(朝日新聞社)	1,000,000	1,000,000	
	小計	1,000,000	1,000,000	
5. 協賛金収入	特別協賛	1,000,000	1,000,000	ミズノ(継続交渉中)
		1,400,000	1,000,000	サントリー(継続交渉中)
		2,000,000	1,000,000	パナソニック(継続交渉中)
	ブース協賛	500,000	500,000	フォトクリエイト(継続交渉中)
		500,000	500,000	交友印刷(継続交渉中)
	バナー協賛	100,000	100,000	シンク(継続交渉中)
	小計	5,500,000	4,100,000	
	大会ガイドブック広告枠	300,000	250,000	2021途中決算より
	小計	300,000	250,000	
7. 寄付金収入	団体寄付	30,000	0	
	個人寄付	30,000	0	
	小計	60,000	0	2021途中決算より
8. 助成金収入	中内財団助成金	800,000	800,000	
	小計	800,000	800,000	
9. 収益金収入	ガイドブック販売	380,000	430,000	
	公式グッズ販売	1,500,000	0	2021途中決算より
	写真販売収入	100,000	100,000	
	小計	1,980,000	530,000	
収入合計		25,860,000	22,380,000	
前年度繰越金		0	8,168	2021途中決算より
収入総額		25,860,000	22,388,168	

支出の部

(税込)

項目		2021予算額	2022予算額	備考
1. 甲子園球場会場費	甲子園使用料	10,900,000	11,000,000	
	備品・広告(肖像権)使用料	650,000	650,000	
	小計	11,550,000	11,650,000	
2. 大会広報・印刷・諸準備	大会ガイドブック関連作成・郵送費	2,260,000	1,900,000	2021途中決算より
	大会広報媒体・印刷物制作・郵送、大会準備・諸連絡費	3,060,000	2,800,000	2021途中決算より
	小計	5,320,000	4,700,000	
3. 大会運営費	電話開設・インターネット関連費	300,000	500,000	2021途中決算より
	スタッフ・ボランティア関連費・保険料	1,700,000	1,700,000	
	応援団体・交通・宿泊・運搬、運営関連諸費	2,950,000	1,950,000	2021途中決算より
	小計	4,950,000	4,150,000	
4. 大会公式グッズ 購入費	記念球・ケース	360,000	0	2021途中決算より
	ウェア、帽子、スポーツタオル、各種ストラップ	1,400,000	0	2021途中決算より
	小計	1,760,000	0	
5. 大会事務局費	WEBインフラ・制作関連費	800,000	400,000	2021途中決算より
	実行委員会会議費	700,000	700,000	
	事務局運営関連費	780,000	788,168	
	小計	2,280,000	1,888,168	
支出合計		25,860,000	22,388,168	
予備費		0	0	
支出総額		25,860,000	22,388,168	

マスターズ甲子園2021-2023シリーズ (マスターズ甲子園2023大会追加枠・ブロック枠)

マスターズ甲子園2020(第17大会)の中止に伴い、当初予定されていた2020-2022シリーズを、1年ずつ次年に移行し、2021-2023シリーズとして変更。2021年12月3日時点での各年の地方予選リーグ枠は以下の通り。

2021大会(第18回大会) 12月4・5日間開催(8試合)		2022大会(第19回大会) 11月中2日間開催(10試合) (大会日程は2022年3月上旬に決定)		2023大会(第20回大会) 11月中2日間開催(10試合) (大会日程は2023年3月上旬に決定)	
北海道	大阪	岩手			
秋田	兵庫	宮城			
埼玉	奈良	福島			
東京	島根(辞退)	群馬			
神奈川	広島	和歌山			【ブ】東日本3位
富山	徳島	鳥取			【ブ】西日本3位
長野	香川	福岡			【ブ】東日本2位
岐阜(辞退)	愛媛	鹿児島			【ブ】西日本2位
愛知	熊本	沖縄	※2021時点		【ブ】東日本1位
三重	宮崎	<2022大会追加枠:11枠>			【ブ】西日本1位

※【ブ】はブロック枠を示す

1. 2022大会追加枠

2022大会追加枠に申請を希望する都道府県リーグ(2022大会申請枠を除く)は、所定の「予選大会登録書(追加枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し(8チーム以上の登録を条件)、2021年11月1日までに大会事務局に送信する。両登録書を受理後、2021年総会において加盟都道府県の出席者による抽選会を行い、2021大会追加枠上限まで予選大会リーグとして確定する。ただし、この2022大会追加枠に対し、これまでマスターズ甲子園本大会に出場していない新規の都道府県からの応募があった場合は、予選大会リーグとして優先的に確定されることとする。

2. 2023大会追加枠

2023大会追加枠に申請を希望する都道府県リーグ(2022大会追加枠確定リーグを除く)は、所定の「予選大会登録書(追加枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し(8チーム以上の登録を条件)、2022年9月22日までに大会事務局に送信する。両登録書を受理後、2022年総会において加盟都道府県の出席者による抽選会を行い、2023大会追加枠上限まで予選大会リーグとして確定する。ただし、この2023大会追加枠に対し、これまでマスターズ甲子園本大会に出場していない新規の都道府県からの応募があった場合は、予選大会リーグとして優先的に確定されることとする。

3. 2023大会ブロック枠(第20回記念)・第2回全国高校野球OBトーナメント

- ①北海道・東北ブロック、②関東ブロック、③北信越・東海ブロック → 東日本大会
- ①近畿ブロック、②四国・中国ブロック、③九州・沖縄ブロック → 西日本大会

2023大会ブロック枠に申請を希望する都道府県リーグは、所定の「予選大会登録書(ブロック枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し、2022年9月22日までに大会事務局に送信する。ブロック枠に申請した各都道府県予選リーグは予選大会を実施し、代表チームを選出する(代表チームは単独OB校を原則とする)。次に、全国6箇所でのブロック大会を開催し、各大会より代表1チームを選出する。各ブロック代表チームは、それぞれ東日本大会と西日本大会に出場し、各ブロック代表3チームによる総当たりによる順位決定戦を行う。これらの各ブロック代表6チームは、マスターズ甲子園2023(第20回記念)甲子園本大会に出場し、東西各3位と各2位の試合を行い、大会最終試合に東西1位チームによる高校野球OB決勝戦を開催する。

マスターズ甲子園2023(第20回記念大会) 全国高校野球OBトーナメント

【概要】

マスターズ甲子園第20回記念大会の特別プログラムとして、全国高校野球OBクラブ連合加盟校による都道府県リーグからの代表OBチーム選出、ブロック大会と東日本・西日本大会の予選大会を通じて、東西1位から3位までの計6チームにより、東西各3位チーム、東西各2位チーム、最終戦では東西各1位チームによる優勝決定戦を開催する。

【予選・本大会スケジュール】

1. 都道府県大会(2023年7月31日までに代表チーム決定報告)

- ①各都道府県リーグから、「全国高校野球OBトーナメント参加申請書」を大会事務局に提出(2022年9月22日まで)。同申請書のフォームは各都道府県リーグ幹事に大会事務局よりメール添付で送付する。
- ②全国高校野球OBクラブ連合に加盟する(1チーム以上)の登録を都道府県大会の開催条件とする。
- ③2023年7月中旬までに予選大会を開催し、ブロック大会に出場する代表1チームを決定。
- ④代表チームの選出方法は各都道府県大会に委ねる。ただし、代表チームは単独OB校を原則とする。
- ⑤2023年7月31日までに、各都道府県リーグ幹事は代表チーム出場者名簿を、ブロック幹事と大会事務局に提出。代表出場者名簿のフォームは、各都道府県リーグ幹事に大会事務局よりメール添付で送付する。

2. ブロック大会(2023年8月中旬から下旬の週末日開催)

- ①以下の6地区で各都道府県代表チームによるトーナメント戦を開催し、各ブロック代表1チームを決定する。
- ②球場の手配と大会準備、および当日の大会運営は各ブロック幹事が担当する。
- ③2023年8月31日までに東日本大会・西日本大会に出場する代表1チームを決定し、大会事務局に報告する。

1)北海道・東北ブロック大会

対象リーグ 北海道、青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島

2)関東ブロック大会

対象リーグ:茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨

3)北信越・東海ブロック大会

対象リーグ:新潟、長野、富山、石川、福井、静岡、愛知、岐阜、三重

4)近畿ブロック大会

対象リーグ:京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、滋賀

5)中国・四国ブロック大会

対象リーグ:岡山、広島、鳥取、島根、山口、香川、徳島、愛媛、高知

6)九州・沖縄ブロック大会

対象リーグ:福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

3. 東日本大会・西日本大会(2023年9月中の週末日開催)

- ①各ブロック代表チームは、それぞれ東日本大会(北海道・東北ブロック、関東ブロック、北信越・東海ブロック)、西日本大会(近畿ブロック、中国・四国ブロック、九州・沖縄ブロック)に出場し、各ブロック代表3チームによる総当たりによる順位決定戦を行う。これらの各ブロック代表6チームは、マスターズ甲子園2023大会に出場し、東西の各3位と2位同士の試合を行い、最終戦を東西1位同士による高校野球OB決勝戦とする。
- ②球場手配と大会準備、当日運営は、各ブロック幹事による協議により、西日本ブロック幹事、東日本ブロック幹事を選出し、開催準備と大会運営を担当する。

1) 東日本大会: 北海道・東北ブロック、関東ブロック、北信越・東海ブロック

2) 西日本大会: 近畿ブロック、中国・四国ブロック、九州・沖縄ブロック

③2023年9月26日までに、東日本大会・西日本大会の1位・2位・3位の各チームを大会事務局に報告する。

4. 甲子園本大会(2023年11月中)

- ①大会2日目に東西の各3位同士と2位同士の試合を行い、最終戦を東西の1位同士による高校野球OB決勝戦とする。
- ②優勝チームは、試合終了後に校歌を斉唱する。
- ③閉会式において優勝チームには優勝旗、準優勝チームには盾、選手全員にはメダルを授与する。

＜東日本・西日本代表チームと追加枠出場チームが重複した場合の措置＞

- ④2023年追加枠の出場チームがブロック代表チームとなった場合には、その都道府県大会の準優勝OBチームが本大会追加枠で出場する。

＜経費について＞

- ⑤都道府県大会の経費は各都道府県リーグが負担する。
- ⑥各ブロック大会および東・西日本大会の球場使用料を含めた大会運営諸経費、および甲子園本大会での優勝旗、盾、メダルには、全国高校野球OBクラブ連合積立金を充てる。
- ⑦甲子園本大会に出場する各ブロック代表の出場費は、他の代表チームと同様とする(1チーム50万円、参加に関わる交通費および宿泊費は自費)

2022—2023年度
全国高校野球OBクラブ連合役員案

全国高校野球 OB クラブ連合 特別顧問

樽谷 清太郎 全国高校野球OBクラブ連合元会長

全国高校野球 OB クラブ連合 顧問

高橋 尤二 全国高校野球OBクラブ連合前会長

全国高校野球 OB クラブ連合 会長

多湖 隆司 北野高校野球部 OB 会六稜野球倶楽部元会長・元顧問

1)北海道・東北地区:加盟校数 65校

<北海道(8)、青森、秋田(12)、岩手(8)、山形(7)、宮城(10)、福島(20)>

宝楳 進一(福島県高校野球OB連合 会長)

2)関東地区:加盟校数 123校

<茨城(4)、栃木(3)、群馬(23)、埼玉(34)、千葉(1)、東京(25)、神奈川(32)、山梨(1)>

高山 伸紀(神奈川県高校野球OB連合 理事長)

3)北信越・東海地区:加盟校数 132校

<新潟(1)、長野(43)、富山(17)、石川(6)、福井、静岡(3)、愛知(16)、岐阜(16)、三重(29)>

小川 義貴(三重県高校野球OB連盟 理事長)

4)近畿地区:加盟校数 107校

<京都、大阪(38)、兵庫(27)、奈良(25)、滋賀(1)、和歌山(16)>

北野 賀大(兵庫県高校野球OB連合 幹事長)

5)中国・四国地区:加盟校数 149校

<岡山、広島(29)、鳥取(15)、島根(16)、山口(12)、香川(13)、徳島(23)、愛媛(36)、高知(5)>

戒能 潤之介(愛媛県高校野球OB連盟 顧問)

6)九州・沖縄地区:加盟校数 121校

<福岡(15)、佐賀(4)、長崎、熊本(42)、大分(2)、宮崎(20)、鹿児島(26)、沖縄(12)>

前崎 卓司(熊本県高校野球OB連盟 事務局長)

7)全国高校野球 OB クラブ連合事務局

長ヶ原 誠

朱字は全国高校野球OBクラブ連合の加盟都道府県リーグを示す。

(2021年12月3日時点)

全国高校野球OBクラブ連合支援事業 ワールドマスターズゲームズ2021関西再延期について

マスターズ甲子園大会ホームページ

永遠の高校球児たちへ。

マスターズ甲子園2021

第18回大会
12月4日(土)・5日(日)
フレーポール!

参加申込 HOME お問合せ

MIZUNO SUNTORY 金麦 RICH MALT

マスターズ甲子園 2021 (第18回大会) 組み合わせ

大会一日目 (12月4日)

- 代表 OB 第一試合 広陵 OB (広島) - 新湊・高岡広陵 OB (富山)
- 代表 OB 第二試合 能代 OB (秋田) - 御所実 OB (奈良)
- 代表 OB 第三試合 三重 OB (三重) - 神奈川県選抜 (神奈川)
- 代表 OB 第四試合 三本松 OB (香川) - 今治北 OB (愛媛)
- 代表 OB 第五試合 小松島 OB (徳島) - 修徳 OB (東京)

大会二日目 (12月5日)

- 代表 OB 第一試合 天王寺 OB (大阪) - 宮崎県選抜 (宮崎)
- 代表 OB 第二試合 大津 OB (滋賀) - 函館大有斗 OB (北海道)
- 代表 OB 第三試合 遠州二 OB (静岡) - 中部大春日丘 OB (愛知)
- 代表 OB 第四試合 埼玉県選抜 (埼玉) - 松商学園 OB (長野)

今大会は【観覧客開催】が決定しています。
大会当日はご来場できませんが、
HPにてライブ配信を貰いきまくのでそちらをご観ください。

マスターズ甲子園 2021
12月4日(土)・5日(日)
ASTERS BASEBALL IN KOSHIEN 2021

今年の甲子園は、

全国高校野球 OBクラブ連合 朝日新聞デジタル 高校野球 おっさんよ... 春を持って まさ間に恋をした。 人気 ネットブング 浜田省吾氏

f t i あなたも、

2021大会 (第18回大会) 地方大会と出場方法 マスターズ甲子園とは? OBチームとして出場する 中止 キャンチボールに参加する 中止 ボランティアとして参加する

2022年5月開催!

6月13日(土)から6月29日(日)までの17日間

WORLD MASTERS GAMES 2022 KANSAI JAPAN

さあ、いい遊んで、いい頑張よう。

詳しくは、この画像をクリック!

硬式野球競技日程
年齢クラス及び
エントリーグレード
によって異なる
5~8日間

全国高校野球OBクラブ連合支援事業 ワールドマスターズゲームズ2021関西

<重要なお知らせ>
2022年5月開催予定のワールドマスターズゲームズ2021関西は再度延期する方針となりました。
新しい開催年度と日程が確定次第、本HPでもお知らせいたします。

2021年度

全国高校野球OBクラブ連合総会 議事録

日 時 2021年12月 3日（金曜日）15：00～17：00

場 所 ホテルヒューケット甲子園・甲陽の間（2階）

<議題>

- 1) 2020年度全国高校野球OBクラブ連合事業報告
資料1-1：2020年高校野球支援事業
資料1-2～4：2020年高校野球都道府県大会支援金寄付
資料1-5：全国高校野球OBクラブ連合地方リーグ支援事業
資料1-6：感謝状
- 2) 2020年度全国高校野球OBクラブ連合決算・監査報告
資料2-1：全国高校野球OBクラブ連合2020年度決算・監査報告
- 3) 2021年度全国高校野球OBクラブ連合事業報告
資料3-1：全国高校野球OBクラブ連合加盟校一覧
資料3-2：マスターズ甲子園2021本大会概要
資料3-3：マスターズ甲子園2021本大会リリース資料
- 4) 2021年度全国高校野球OBクラブ連合途中決算報告
資料4-1：全国高校野球OBクラブ連合2021年度途中決算報告
資料4-2：マスターズ甲子園実行委員会2021年度途中決算報告
- 5) マスターズ甲子園2022大会追加枠
資料5-1：マスターズ甲子園2022大会追加枠
資料5-2：マスターズ甲子園2022大会追加枠抽選方法
- 6) 2022年度全国高校野球OBクラブ連合事業・予算案
資料6-1：マスターズ甲子園2022本大会プログラム案
資料6-2：全国高校野球OBクラブ連合2022年度予算案
資料6-3：マスターズ甲子園実行委員会2022年度予算案
- 7) マスターズ甲子園2023大会追加枠・ブロック枠
資料7-1：マスターズ甲子園2023大会追加枠・ブロック枠
資料7-2：全国高校野球OBトーナメント（第10回大会）
資料7-3：全国高校野球OBトーナメント（第20回大会）
- 8) 次期（2022～2023）役員選出案について
資料8-1：2022～2023年度全国高校野球OBクラブ連合役員案
- 9) その他（報告事項）
資料9-1：ワールドマスターズゲームズ2021関西再延期について
- 10) マスターズ甲子園2022追加枠確定および組み合わせ抽選会
補足資料：マスターズ甲子園2022ガイドブック

○定刻より全国高校野球OBクラブ連合 長ヶ原 誠 理事長（以下、理事長と称す）の司会で、2021年度総会開催のあいさつを行い総会を開催した。

1、全国高校野球OBクラブ連合 特別顧問 樽谷清太郎 挨拶。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となり今年度のマスターズ甲子園2021大会は素晴らしい大会にする為に皆様の協力をお願いしたい。皆さんの方で成功させましょうと陳べられた。

2、定足数の確認。

理事長より、加盟都道府県41、総会出席22、遠隔による出席3、委任状受理16、総数41との報告で、総会出席者25であるので、全国高校野球OBクラブ定款30条の総数の3分の1以上の出席があり、本総会は成立するとの報告があり承認された。

3、議長選出。

理事長より自薦・他薦により推薦を求めたが理事会一任との事で、理事会より高山理事（関東ブロック、神奈川県）（以下、議長と称す）を議長として選出し承認した。

4、議題確認。

議長が席に着き議題の確認をして議事進行に入る。

○議題

1. 議題1、2020年度全国高校野球OBクラブ連合事業報告

○資料1-1：1-2～4：1-5：1-6を一括説明で、理事長より、高校野球支援事業の内容と支援金641万円の報告と、各都道府県OBチーム、協力団体、個人からの支援金109万円の報告があり、合計750万円を日本高等学校野球連盟への支援事業として行い同連盟より感謝状を頂いたことの報告をして承認された。

2. 議題2、2020年度全国高校野球OBクラブ連合決算・監査報告

○資料2-1：全国高校野球OBクラブ連合2020年度決算・監査報告

理事長より収入合計928万円（新規加盟16万円・年会費643万円・事業寄附金109万円・協賛金150万円・助成金10万円）支出は、高校野球支援事業（印刷・郵送費込み）8,287,221円・事務局運営費813,432円・支出合計9,100,653円で貯蓄費160,000円・予備費19,347円・支出総計9,280,000円との報告がされた。

監査報告に進み、監査役の北野賀大氏より帳票等を精査した結果、適正に処理されている事の報告がされ、質疑応答で埼玉県野澤様よりの質問。

質疑

○埼玉県、野澤様より、貯蓄費とあるが今後もこの言い方をするのかとの質問。

理事長より、支出として処理して最終的には積立金としての計上になるとの説明をして了解を頂き、拍手をもって承認された。

3. 議題3、2021年度全国高校野球OBクラブ連合事業報告

- 資料3-1：全国高校野球OBクラブ連合加盟校一覧
- 資料3-2：マスターズ甲子園2019本大会概要
- 資料3-3：マスターズ甲子園2021本大会リリース資料

理事長より資料3-1、3-2、3-3、の一括説明で、資料3-1、新型コロナウイルス感染の影響で新規加盟校が例年に比べて少なく、12月3日現在で42都道府県696校の加盟校との報告と、資料3-2、大会概要では新型コロナウイルス感染の影響があり各都道府県では地区大会の運営に苦慮された事の報告と、大会2日目の第5試合、島根県対岐阜県の対戦で、両チームより新型コロナウイルス感染の影響で大会を辞退したいとの申出があり、11月3日に開催された理事会に於いて色々な方向から協議をした結果、辞退を受理する事を説明して、資料3-3、プレスリリースでは、元プロ野球選手が6名参加する事とその中で元阪急ブレーブスの山田久志氏（能代高校OB）、元阪急ブレーブスの佐藤義則氏（函館大有斗高校OB）の紹介があり、又、昨年の102期生の出場選手の紹介があり、注目をして頂きたいとの説明があり拍手を持って承認された。

4. 議題4、2021年度全国高校野球OBクラブ連合途中決算報告

- 資料4-1：全国高校野球OBクラブ連合2021年度途中決算報告
- 資料4-2：マスターズ甲子園実行委員会2021年度途中決算報告

理事長より資料4-1、4-2を一括して説明があり、資料4-1では収入合計647万円（新規加盟4万円・年会費643万円）支出は、マスターズ甲子園補助金4,810,319円、連合運営費等912,860円、事務局運営費211,000円、理事会関連費486,430円、支出合計6,420,609円で貯蓄費4万円、予備費9,391円で支出総計6,470,000円との報告があり、貯蓄費4万円（新規加盟費）と予備費9,391円は積立金に充当して、現状の残高は2,945,676円との報告に続き。資料4-2、理事長より収入合計20,141,819円、で内訳は、連合補助金4,810,319円、参加料（800万円）、キャッチボール（開催中止）、共催・協賛金（510万円）、広告・寄付・助成金（205万円）、収益金（181,500円）であり、支出合計は20,133,201円で内訳は、球場費11,896,260円、大会広報・印刷・諸準備費4,830,319円、大会運営費2,762,362円、大会事務局費644,260円、予備費8,618円での途中決算報告がされて、特別協賛社がアシックスジャパン株式会社からミズノ株式会社に変更とサントリービール株式会社、パナソニック株式会社の業況説明があり、また、新型コロナウイルスの影響でボランティアスタッフの参加人数の減少により大会運営費の減少と大会グッズ販売をミズノによる直接販売に変更した事によるグッズ購入費の減少の説明があり、質疑応答で東京都藤田様よりの質問。

質 疑

○東京都、藤田様より、大会参加料は800万円ではなく900万円ではないかとの質問。

理事長より、金額の記入間違いであり、後日訂正した途中決算報告書を送付するとの事でご理解を頂く。

○埼玉県、神田様より、参加チーム数の確認で20チームが18チームの参加との質問。

理事長より、大会概要での説明通り2チーム減の18チームの参加との回答で理解を頂く。

上記の事を踏まえて拍手をもって承認された。

5. 議題5、マスターズ甲子園2022大会追加枠

○資料5-1：マスターズ甲子園2022大会追加枠

○資料5-2：マスターズ甲子園2022大会追加枠抽選方法

理事長より、資料5-1、5-2の一括の説明があり、資料5-1では一昨年に決定している9都道府県の確認と今年度は新規の加盟都道府県が無い事の説明により、残りの枠は11と決定して、追加枠の応募に20の都道府県から申出があり抽選になるとの説明があった。続いて資料5-2の通りでの抽選表数で行う事の説明をして質疑応答はなく拍手をもって承認された。

6. 議題6、2022年度全国高校野球OBクラブ連合事業・予算案

○資料6-1：マスターズ甲子園2022本大会プログラム案

○資料6-2：全国高校野球OBクラブ連合2022年度予算案

○資料6-3：マスターズ甲子園実行委員会2022年度予算案

理事長より、資料6-1、6-2、6-3の一括説明で、資料6-1では本来の大会日程に戻す予定との事と、プログラムも復活させる予定との説明があったが、今後の社会情勢を見ながらの判断をさせて頂くとの説明もあった。資料6-2では、理事長より、2021年度の中間報告を踏まえての予算案の説明で、収入合計675万円（新規加盟費16万円・年会費659万円）、支出合計675万円（大会補助費470万円・総会関連費87万円・事務局運営費17万円・理事会関連費85万円）貯蓄費16万円の説明をして、今回から理事会関連費の内訳として理事活動費の項目を追加する事の説明があり、続いて、資料6-3では、理事長より2021年度の中間報告を踏まえての予算案の説明で、収入合計22,388,168円（大会補助費470万円・大会参加費1000万円・キャッチボール参加費100万円・共催・協賛・広告・寄付・助成金615万円・収益金53万円・繰越金8,168円）支出合計22,388,168円の内訳で、（球場費

1165万円・広告、印刷、諸準備費470万円・大会運営費415万円・大会事務局費1,888,168円の説明をして、印刷関係でガイドブックのページ数の減少とボランティアスタッフの参加減と大会グッズ販売の見直しによる減額案との説明と現状の各協賛社等への継続要請と新規協賛社への協力要請活動を行っていく事の説明をして、質疑応答で樽谷特別顧問よりの質問。

質 疑

○樽谷特別顧問、感染対策についてと今後の対応についての質問があり。

理事長より、今回の対応がベースになり大会運営には万全の体制で臨む事の説明をして理解をして頂き拍手をもって承認された。

7. 議題7、マスターズ甲子園2023大会追加枠・ブロック枠

○資料7-1：マスターズ甲子園2023大会追加枠・ブロック枠

○資料7-2：全国高校野球OBトーナメント（第10回大会）

○資料7-3：全国高校野球OBトーナメント（第20回大会）

理事長より、資料7-1、7-2、7-3の一括説明で、2022年度の追加枠の抽選結果を元に2023年度の追加枠の申込申請を行いますが、新規加盟の都道府県は優先的に出場出来ることの説明があり、続いて資料7-2、7-3の説明で、第10回大会のトーナメント大会をベースにして第20回大会のトーナメント大会を開催することの説明で6ブロックの代表はブロック枠での出場が出来る事として、現在8校以下の都道府県もブロック大会には出場出来る事として、出場したらの年会費の対象とする事の説明があり、質疑応答で福岡県阿志賀様より質問。

質 疑

○福岡県、阿志賀様、年会費の発生するタイミングはいつかとの質問。

理事長より、エントリーフィーではないことを説明して了解をして頂いた。

○熊本県、小田様、2023年だけではないかとの質問。

理事地様より、エントリーフィーではないので参加をした年度より毎年発生するとの説明で了解して頂いた。

○福岡県、阿志賀様、加盟校増加のためのきっかけとして8校に見たっていなくても加盟校を増やすためにと、加盟県を増やすために4校に見経った時点で、2県出場の案を考えて頂きたい。

理事長より、マスターズ甲子園の加盟チーム数の事、予選大会の基準をしっかりとしたものに柔軟に対応していくことが今後の課題であり議論を継続して行く事で了解して頂く。

○鳥取県、藤原様、トーナメント大会は単独チームでの参加のみかとの質問。

理事長より、原則単独チームでの参加とする事を説明して了解して頂く。

○高山議長より、大会の活性化と共に早い時期に8校にして頂く手段と、統廃合の件の特例も含めて今後の課題を克服して行く議論を進めていく説明をする。

○愛媛県、北村様、ブロック大会の前倒しをしても問題はないかとの質問。

理事長より、問題ない。各都道府県の代表を期限までに決めて頂ければ良いとの説明で了解をして頂く。

○埼玉県、野澤様、主旨をはっきりとして頂いて、8校未満の都道府県の起爆剤になるのではとの質問。

理事長より、まさしくその通りとの説明で了解をして頂く。

質疑がなく拍手をもって承認した。

8、議題8、次期（2022－2023）役員選出案について

○資料8-1：2022－2023年度全国高校野球OBクラブ連合役員案

理事長より、資料8-1の説明で、2022年度－2023年度の役員選出案が報告されて、質疑応答もなく拍手をもって承認された。

9、議題9、その他（報告事項）

○資料9-1：ワールドマスターズゲームズ2021関西再延期について

理事長より、資料9-1の説明で全国高校野球OBクラブ連合の支援事業である「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の再延期についての説明があった。

総括しての質問

○徳島県、中川様、島根県と岐阜県の辞退について、

①出場を辞退する時期についてもう少し早く決められなかったのか。

②マスターズ甲子園に出場する事の重みについて、再認識して頂きたい。

以上の件を2県の幹事に伝えて頂きたいとの質問。

理事長より、参加の確認をしていたが新型コロナウイルスの感染拡大の影響を見ながらの対応であったため、11月3日の理事会でも色々な方向から議論をして最終決定をしたことを説明して、今回の総会で本件について、協議があったこと、質問が出たことを含めて、2県の幹事には連絡をする事を説明して理解を頂いた。

○東京都、林様、20周年記念大会に向けての貯蓄の仕方について、来年度から開催準備の一環として、貯蓄の仕方で少し多く貯めておくために変えていく必要があるのではないかとの質問。

理事長より、大会実行委員会（全国高校野球OBクラブ連合）からシリーズに向けて負担するのは、ブロック大会（東・西決定戦を含めて）以上の運営経費を想定していて、前回の記念大会での費用（300万円）をベースに、今回の予算を確定していることを説明して理解して頂く。

その他質疑応答がなく拍手をもって承認して頂いた。

10. 議題10、マスターズ甲子園2022追加枠確定および組み合わせ抽選会

○マスターズ甲子園2019大会の組み合わせ抽選会を行い下記の通り決定し承認された。

第1日目（土曜日）		第2日目（日曜日）	
第1試合	鹿児島県代表 対 埼玉県代表	第1試合	熊本県代表 対 三重県代表
第2試合	群馬県代表 対 宮城県代表	第2試合	奈良県代表 対 宮崎県代表
第3試合	沖縄県代表 対 岩手県代表	第3試合	和歌山県代表 対 長野県代表
第4試合	福岡県代表 対 鳥取県代表	第4試合	愛媛県代表 対 大阪府代表
第5試合	福島県代表 対 徳島県代表	第5試合	愛知県代表 対 島根県代表

以上を以って議案の審議が終了したので議長は全議案の承認を出席者に確認し終了を宣言し、理事長の閉会の挨拶の後、17時47分に閉会した。

尚、議事の経過並びに結果を明らかにするために、議長である高山（神奈川県）が本議事録を作成し及び総会出席者2名と計3名の署名押印をする。

2021年12月19日

議事録作成者

高山伸紀

(神奈川県)



2021年12月19日

議事録署名人

早川昭次

(愛知県)



2021年12月24日

議事録署名人

阿久賀治一

(福岡県)



全国高校野球OBクラブ連合加盟校一覧（2022年2月21日現在：703校 42都道府県）

	県名	加盟校数	加盟OB校名		県名	加盟校数	加盟OB校名
北海道・東北ブロック	北海道	8	苫小牧工業、札幌西、駒大苫小牧、札幌旭丘、苫小牧東、室蘭大谷、函館大付属有斗、静内	近畿ブロック	滋賀	2	八幡商業、比叡山
	青森	0			京都	0	
	岩手	8	宮古、盛岡南、不来方、宮古商業、岩泉田野畠、宮古北、遠野、盛岡大附属、盛岡第一		大阪	38	北野、三国丘、大商学園、桜塚、市立都島工業、天王寺、春日丘、富田林、豊中、興國、香里丘、大手前、堺西、大教大付属池田、池田、浪速、羽曳野、東淀川、桃山学院、鳳、生野、関西創価、市岡、住吉、盾津・かわち野、大阪星光学院、港、八尾東・八尾翠翔、今宮、枚方津田、布施、市立東、PL学園、太成学院大、阿倍野、大教大附属天王寺、明星、関大北陽
	宮城	11	白石、加美農業、大崎中央、中新田、白石工業、古川工業、佐沼、石巻工業、東陵、泉、石巻		兵庫	27	報徳学園、津名、市立西宮、西宮北、三田学園、須磨東、洲本、神戸国際大学付属、甲南、三原、洲本実業、県立芦屋、神戸村野工業、市立神港、尼崎北、神戸弘陵学園、高砂南、北須磨、県立西宮、赤塚山、伊丹北、明石、甲陽学院、姫路東、尼崎小田、滝川第二、舞子
	秋田	12	秋田南、金足農業、角館、秋田工業、能代、秋田商業、秋田西、大曲農業、湯沢商工、新屋、鷹巣、秋田		奈良	25	奈良北、奈良情報商業、桜井商業、御所実業、二階堂、桜井、高取、高取国際、高田、高田商業、奈良商工、奈良商業、奈良朱雀、五條、奈良、畠傍、大淀、生駒、広陵、大和広陵、郡山、吉野、耳成、香芝、奈良大学付属、郡山農業、城内、斑鳩、法隆寺国際、一条、西の京、片桐
	山形	7	鶴商学園、羽黒、鶴岡南、鶴岡工業、新庄北、山添、米沢興譲館		和歌山	16	市立和歌山、田辺、桐蔭、向陽、耐久、那賀、橋本、日高高校中津分校、新宮、箕島、和歌山工業、御坊商工、日高、海南、貴志川、伊都
	福島	20	福島商業、日本大学東北、勿来工業、安達、須賀川、保原、郡山、学校法人石川、磐城、帝京安積、福島東、福島、郡山北工業、湯本、郡山商業、福島工業、本宮、双葉、原町、相馬		鳥取	15	米子東、倉吉東、鳥取東、鳥取西、鳥取中央育英、境、八頭、鳥取城北、米子西、倉吉総合産業、米子北、鳥取工業、米子工業、鳥取商業、倉吉北
	茨城	4	石岡商業、石岡第一、土浦第一、土浦日本大学		島根	16	出雲商業、松江東、出雲工業、三刀屋、石見智翠館、開星、大東、出雲西、出雲、松江北、太田、平田、大社、出雲北陵、出雲農林、津江
	栃木	3	大田原、小山西、宇都宮		岡山	0	吳港、県立広島工業、崇徳、広、広島商業、府中東、御調、三次、広陵、広島国泰寺、舟入、吳商業、五日市、海田、尾道商業、瀬戸内、広島電機大学付属、西条農業、吳宮原、廿日市、沼田、近大福山、福山誠之館、如水館、広島城北、廿日市西、高陽東、広島山陽、福山工業
	群馬	23	東京農業大学第二、高崎商業、高崎北、富岡、桐生市立商業、桐生工業、常盤、桐生第一、館林、吉井、沼田、桐生、県立前橋、桐生南、前橋育英、高崎、高崎工業、樹徳、利根商業、前橋工業、太田、前橋商業、武尊・尾瀬		広島	29	岩国工業、厚狭、高水、岩国総合、下関商業、下関工業、岩国商業、豊浦、下関西、早鞆、下関中央工業、岩国
関東ブロック	埼玉	34	大宮工業、川本・寄居、春日部工業、武南、浦和、秩父農工、川越、大宮南、花咲徳栄、与野農工、聖望学園、小鹿野、大宮北、越谷北、所沢北、熊谷商業、桶川、城西大学付属川越、松山、春日部東、鴻巣、市立浦和、大宮東、南稟、春日部、狭山ヶ丘、朝霞、蕨、浦和学院、埼玉栄、熊谷、大宮西、川口、所沢		山口	12	鳴門、城北、徳島商業、池田、新野、日和佐、小松島、那賀、阿南工業、板野、富岡西、小松島西、城南、徳島科学技術(東工業・徳島工業)、鳴門渦潮、城ノ内、徳島市立、川島、生光学園、阿波、名西、辻、城東
	千葉	1	東邦大学付属東邦		香川	15	高松、小豆島、三本松、高松西、丸亀、高松第一、高松商業、坂出、高松北、観音寺第一、坂出商業、観音寺総合、高松東津田、高松南
	東京	25	小平、明治大学付属中野八王子、府中西、日比谷、保谷、狛江、東村山西、立川、新宿、豊多摩、安田学園、都立武蔵、修徳、日体荏原、駒場学園、二松学舎大学附属、東亜学園、日本大学第二、城北、中央大学附属、国学院大学久我山、麻布、国分寺、国立、法政		愛媛	36	松山南、新田、三島、伊予、宇和、宇和島東、東温、松山工業、三瓶、大洲、川之江、西条、松山聖陵、松山西、丹原、松山北、今治西、新居浜西、小松、北宇和、吉田、松山商業、内子、宇和島南、帝京第五、今治東、松山東、今治北、東予、今治南、新居浜東、野村、今治工業、新居浜商業、大洲農業、愛媛大学農学部附属農業
	神奈川	32	武相、横浜、法政大学第二、相洋、横浜商業、東海大学付属相模、日本大学、藤沢翔陵、藤沢清流、桜丘、桐蔭学園、神奈川工業、藤嶺学園藤沢、鶴見工業、山北、鎌倉学園、日本大学藤沢、大師、南、横浜隼人、横浜商科大学、逗子、百合丘、座間、相模原、相撲田名、横須賀、桐光学園、厚木、川和、茅ヶ崎北陵、立花学園		高知	5	高知、伊野商業、高知西、高知商業、土佐
	山梨	1	甲府商業		福岡	16	伝習館、祐誠、三池工業、久留米商業、三池、八女工業、大川、田川、宗像、小倉東、嘉穂、東海大学附属第五、須恵、九州産業大学付属、玄洋、八幡
	新潟	1	長岡		佐賀	4	佐賀商業、鳥栖、小城、唐津商業
	富山	17	伏木、滑川、新湊、高岡第一、石動、氷見、魚津工業、桜井、魚津、富山第一、高岡商業、不二越工業、吳羽、砺波工業、高岡向陵、富山工業、高岡		長崎	0	
	石川	6	星稜、金沢桜丘、県立工業、金沢西、金沢、金沢学院		熊本	42	熊本工業、熊本第二、九州学院、熊本商業、熊本、開新、熊本学園大学付属、熊本西、鎮西、文徳、済々賛、熊本農業、東海大学付属熊本星翔、千原台、熊本北、玉名、鹿本商工、玉名工業、専修大学玉名、菊池、鹿本、大津、阿蘇清峰、小川工業、松橋、御船、甲佐、矢部、宇土、八代東、秀岳館、天草、八代工業、人吉、球磨工業、多良木、芦北、東稜、城北、小国、八代清流、必由館
	福井	0			大分	2	大分雄城台、高田
	長野	44	長野商業、松本深志、上田、岡谷南、松商学園、大町岳陽、松本工業、松本美須ヶ丘、岩村田、佐久長聖、長野吉田、飯山、松代、長野、長野工業、塩尻志學館、赤穗、篠ノ井、飯田、長野日本大学、駒ヶ根工業、岡谷工業、松本県ヶ丘、小諸商業、穂高商業、須坂、南安曇農業、伊那北、下高井農林、上田西、下伊那農業、屋代、東京都市大塙尻、丸子修学館、中野立志館、上田東、上田千曲、東海大諭訪、伊那弥生ヶ丘、梓川、松本蟻ヶ崎、野沢北野沢南、箕輪進修		宮崎	20	日向学院、宮崎商業、宮崎南、宮崎大宮、宮崎日本大学、宮崎北、都城泉ヶ丘、鵬翔、都城商業、佐土原、宮崎西、都城、都農、宮崎工業、日南学園、小林西、都城農業、都城工業、宮崎第一、宮崎農業
北信越・東海ブロック	岐阜	16	大垣商業、岐阜、加納、長良、市立岐阜商業、県立岐阜商業、岐阜工業、大垣北、斐太、大垣南、本巣松陽、加茂、大垣工業、東濃実業、中津商業、市立関商工		鹿児島	26	鹿児島実業、加治木、鶴丸、鹿児島工業、鹿児島玉龍、出水、鹿児島中央、鹿児島南、加世田、鹿屋工業、甲陵、名桜館、阿久根、加治木工業、国分、鹿児島商業、れいめい、武岡台、薩南工業、鹿児島、川辺、川内工業、指宿、鹿屋中央、錦江湾、伊集院、鹿児島情報
	静岡	3	清水商業、清水工業、静岡商業		沖縄	12	北谷、読谷、コザ、那霸、中部農林、具志川商業、興南、嘉手納、北中城、浦添商業、那霸商業、浦添工業
	愛知	16	大府、菊里、愛知商業、半田、刈谷、西尾、西尾東、成章、杜若、国府、愛知産業大学三河、愛知、津島、愛知工業大学名電、中部大学春日丘、阿久比				
	三重	30	三重、津西、四日市南、津商業、四日市西、上野、神戸、名張桔梗丘、宇治山田、明野、伊勢、海星、伊勢工業、相可、松阪商業、津東、松阪、久居農林、木本、いなべ総合学園、鈴鹿、津工業、津、南勢、桑名北、川越、久居、稻生				

*朱色はマスターズ甲子園2022地方予選大会リーグを示す
※各県の先頭に記載している高校は幹事校を表す



マスターズ甲子園2022(第19回大会)プログラム

大会開催日:11月中2日間 雨天順延日1日
前日式典:マスターズ甲子園2022前夜祭(会場:ホテルヒューリット甲子園)

<大会第1日目>

7:30 - 7:55	開会式・入場行進
8:05 - 9:35	代表OB第一試合
鹿児島県代表 - 埼玉県代表	
9:45-11:15	代表OB第二試合
群馬県代表 - 宮城県代表	
11:25-12:55	代表OB第三試合
沖縄県代表 - 岩手県代表	
13:05-14:35	代表OB第四試合
福岡県代表 - 鳥取県代表	
14:45-16:15	代表OB第五試合
福島県代表 - 徳島県代表	
16:20-16:30	甲子園キャッチボール 【球友編】【親子編】【夫婦編】 【ボランティア編】

1. 開会式

マスターズ甲子園2022に出場する全チームの選手が、かつて夏の高校野球甲子園大会の開会式でプラカード係として出場した市立西宮高校OGの先導により入場行進を行ないます。選手、スタッフ、ボランティアが甲子園球場に一同に会し、夢の舞台に集結した感動と、第19回大会への期待感を甲子園グラウンド上で共有します。

2. 代表OB試合

全国高校野球OBクラブ連合加盟リーグの中で、20都道府県において地方予選大会を開催し、各予選から選出された代表・選抜校の計20チームによる10試合を開催します。

3. 甲子園キャッチボール(球友編)

代表OB試合の地方予選リーグ参加の有無に関わらず、全ての元高校硬式野球部関係者(高校野球部OB・OG選手、監督、部長、コーチ、マネージャー)を対象としたキャッチボールプログラムを開催します。参加者は元高校硬式野球部関係者によるペア登録とし、かつてのチームメートに限らず、他の高校OB・OG、兄弟姉妹、先輩・後輩、指導者・選手、等々、出身高校と世代、性別を超えた自由な組み合わせで参加できるオープンプログラムとします。

4. 甲子園キャッチボール(親子編)

親子ペア参加による甲子園キャッチボールを募集します。親子(祖父母・孫含む)のいずれか片方が元高校硬式野球部関係者(高校野球部OB・OG選手、監督、部長、コーチ、マネージャー)であれば参加可能とし、野球の原点でもある親子のキャッチボールによって、甲子園での「フィールド・オブ・ドリームス」を実現します。

5. 甲子園キャッチボール(夫婦編)

夫婦のいずれか片方が元高校硬式野球部関係者(高校野球部OB・OG選手、監督、部長、コーチ、マネージャー)であれば参加できるキャッチボールを行ないます。

6. 甲子園キャッチボール(ボランティア編)

どちらかが過去の大会にボランティア・スタッフとして参加したことのある者であれば参加できるキャッチボールを行います。

7. 閉会式

大会最後にマスターズ甲子園2022に関わった全ての参加者や関係者、運営スタッフの大会参与と貢献を互いに称え、本大会において得た感動と興奮を共有し、自らの原点回帰への想いと、現在と将来の高校球児に対する応援歌として、「栄冠は君に輝く」を甲子園球場で合唱しフィナーレとします。

<大会第2日目>

7:30 - 9:00	代表OB第一試合
熊本県代表 - 三重県代表	
9:10-10:40	代表OB第二試合
奈良県代表 - 宮崎県代表	
10:50-12:20	代表OB第三試合
和歌山県代表 - 長野県代表	
12:30-14:00	代表OB第四試合
愛媛県代表 - 大阪府代表	
14:10-15:40	代表OB第五試合
愛知県代表 - 島根県代表	
15:50-16:00	甲子園キャッチボール 【球友編】【親子編】【夫婦編】 【ボランティア編】
16:05-16:30	閉会式

2021年3月2日

全国高校野球OBクラブ連合都道府県幹事各位

全国高校野球OBクラブ連合理事会

マスターズ甲子園 2021（第 18 回）本大会開催日程と 地方予選大会について

平素より当連合事業にご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。今年のマスターズ甲子園 2021（第 18 回大会）の開催に向け準備を進めておりますが、東京五輪大会の開催可否の検討に伴い、阪神甲子園球場ではプロ野球ペナントレース中の阪神甲子園球場使用日程を最終確定できない理由により、マスターズ甲子園本大会日程についても最終確定が遅れている状況です。東京五輪大会の開催可否確定をもってマスターズ甲子園本大会日程が最終確定され、4月上旬を目途に甲子園球場より連絡を受け、東京五輪が予定通り開催される際は 12 月 5 日・6 日、東京五輪が非開催となる場合には 11 月 13 日・14 日のマスターズ甲子園本大会開催の可能性が濃厚となります。本大会日程につきましては確定次第メールにてご連絡させて頂きます。

今年の本大会および予選大会につきましては本理事会にて検討し、今年度の総会書面会議でご報告致しました本大会 2021 の開催に向け予定通り諸準備を進めて参ります。加えて、現在の新型コロナウイルス感染症に関する現状と長期的影響に対応する措置についても検討を行い、マスターズ甲子園 2021 予選大会開催と代表チーム選出方法に関する下記の内容のご連絡を申し上げます。各地方予選リーグにおかれましては各予選大会運営において、大変な状況の中でご苦労をおかけ致しますがご主導の程よろしくお願ひ申し上げます。

記

●マスターズ甲子園 2021 予選大会における代表チーム選出方法について

代表チーム選出については例年通り試合開催を基本とするが、開催にあたっては大会関係者の安全確保を第一優先とし、各都道府県の感染状況に応じて独自の新型コロナウイルス感染予防対策を図ること。これから対策を検討する場合には、本連合理事会で作成した「全国高校野球 OB クラブ連合・新型コロナウイルス感染予防対策チェックリスト」を参考し、各予選大会における予防策を検討し安全性の向上に努めること。各都道府県において、今後さらに新型コロナウイルス感染症による選手・大会関係者への安全・健康面での影響が危惧される場合には、各地方予選リーグは予選大会を中止し、試合形式に依らない代表チームを決定できるものとする。代表チームメンバーの選出決定については、予選大会開催に関わらず、本事務局より 2021 大会地方予選リーグ幹事宛に「マスターズ甲子園 2021 代表チームメンバー申請書」を 8 月中に送付するので、同申請書に記入の上、9 月末までに本事務局までメール返送すること。

添付資料：

「全国高校野球 OB クラブ連合・新型コロナウイルス感染予防対策チェックリスト」

以上

◆◆◆ 全国高校野球OBクラブ連合事務局 ◆◆◆

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11 神戸大学国際人間科学部

マスターズスポーツ振興支援室

TEL/FAX : 078-803-7885 E-MAIL : info@masterskoshien.com

マスターズ甲子園公式ホームページ <http://www.masterskoshien.com>

マスターズ甲子園2021-2023シリーズ (マスターズ甲子園2023大会追加枠・ブロック枠)

マスターズ甲子園2020(第17大会)の中止に伴い、当初予定されていた2020-2022シリーズを、1年ずつ次年に移行し、2021-2023シリーズとして変更する。2022年2月24日での各年の地方予選リーグ枠は以下の通り。

2021大会(第18回大会) 12月4・5日間開催(8試合)		2022大会(第19回大会) 11月中2日間開催(10試合) (大会日程は2022年3月上旬に決定)		2023大会(第20回大会) 11月中2日間開催(10試合) (大会日程は2023年3月上旬に決定)	
北海道	大阪	岩手	長野	<2023大会追加枠:14枠>	
秋田	兵庫	宮城	愛知		※2022時点
埼玉	奈良	福島	三重		
東京	島根(辞退)	群馬	大阪		
神奈川	広島	和歌山	奈良		【ブ】東日本3位
富山	徳島	鳥取	島根		【ブ】西日本3位
長野	香川	福岡	徳島		【ブ】東日本2位
岐阜(辞退)	愛媛	鹿児島	愛媛		【ブ】西日本2位
愛知	熊本	沖縄	熊本		【ブ】東日本1位
三重	宮崎	埼玉	宮崎		【ブ】西日本1位

<2022大会追加枠>

※【ブ】はブロック大会を示す

2022大会追加枠に申請を希望する都道府県リーグ(2022大会申請枠を除く)は、所定の「予選大会登録書(追加枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し(8チーム以上の登録を条件)、2021年11月1日までに大会事務局に提出。両登録書を受理後、2021年総会において加盟都道府県の出席者による抽選会を行い、2021大会追加枠上限まで予選大会リーグとして確定した。ただし、この2022大会追加枠に対し、これまでマスターズ甲子園本大会に出場していない新規の都道府県からの応募があった場合は、予選大会リーグとして優先的に確定されるが申請はなかった。

<2023大会追加枠>

2023大会追加枠に申請を希望する都道府県リーグ(2022大会追加枠確定リーグを除く)は、所定の「予選大会登録書(追加枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し(8チーム以上の登録を条件)、2022年9月22日までに大会事務局に送信する。両登録書を受理後、2022年総会において加盟都道府県の出席者による抽選会を行い、2023大会追加枠上限まで予選大会リーグとして確定する。ただし、この2023大会追加枠に対し、これまでマスターズ甲子園本大会に出場していない新規の都道府県からの応募があった場合は、予選大会リーグとして優先的に確定されることとする。

<2023大会ブロック枠(20周年記念・第2回全国高校野球OBトーナメント)>

- ①北海道・東北ブロック、②関東ブロック、③北信越・東海ブロック → 東日本大会
- ①近畿ブロック、②四国・中国ブロック、③九州・沖縄ブロック → 西日本大会

2023大会ブロック枠に申請を希望する都道府県リーグは、所定の「予選大会登録書(ブロック枠用)」の入力フォームに必要事項を入力し、2022年9月22日までに大会事務局に送信する。ブロック枠に申請した各都道府県予選リーグは予選大会を実施し、代表チームを選出する(代表チームは単独OB校を原則とする)。次に、全国6箇所でのブロック大会を開催し、各ブロック代表を1チーム選出する。各ブロック代表チームは、それぞれ東日本大会と西日本大会に出場し、各ブロック代表3チームによる総当たりによる順位決定戦を行う。これらの各ブロック代表6チームは、マスターズ甲子園2023(20周年記念)甲子園本大会に出場し、東西各3位と各2位の試合を行い、大会最終試合に東西1位チームによる高校野球OB決勝戦とする。

マスターズ甲子園2023(第20回記念大会) 全国高校野球OBトーナメント

【概要】

マスターズ甲子園第20回記念大会の特別プログラムとして、全国高校野球OBクラブ連合加盟校による都道府県リーグからの代表OBチーム選出、ブロック大会と東日本・西日本大会の予選大会を通じて、東西1位から3位までの計6チームにより、東西各3位チーム、東西各2位チーム、最終戦では東西各1位チームによる優勝決定戦を開催する。

【予選・本大会スケジュール】

1. 都道府県大会(2023年7月31日までに代表チーム決定報告)

- ①各都道府県リーグから、「全国高校野球OBトーナメント参加申請書」を大会事務局に提出(2022年9月22日まで)。同申請書のフォームは各都道府県リーグ幹事に大会事務局よりメール添付で送付する。
- ②全国高校野球OBクラブ連合に加盟する(1チーム以上)の登録を都道府県大会の開催条件とする。
- ③2023年7月中旬までに予選大会を開催し、ブロック大会に出場する代表1チームを決定。
- ④代表チームの選出方法は各都道府県大会に委ねる。ただし、代表チームは単独OB校を原則とする。
- ⑤2023年7月31日までに、各都道府県リーグ幹事は代表チーム出場者名簿を、ブロック幹事と大会事務局に提出。代表出場者名簿のフォームは、各都道府県リーグ幹事に大会事務局よりメール添付で送付する。

2. ブロック大会(2023年8月中旬から下旬の週末日開催)

- ①以下の6地区で各都道府県代表チームによるトーナメント戦を開催し、各ブロック代表1チームを決定する。
- ②球場の手配と大会準備、および当日の大会運営は各ブロック幹事が担当する。
- ③2023年8月31日までに東日本大会・西日本大会に出場する代表1チームを決定し、大会事務局に報告する。

1)北海道・東北ブロック大会

対象リーグ 北海道、青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島

2)関東ブロック大会

対象リーグ:茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨

3)北信越・東海ブロック大会

対象リーグ:新潟、長野、富山、石川、福井、静岡、愛知、岐阜、三重

4)近畿ブロック大会

対象リーグ:京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、滋賀

5)中国・四国ブロック大会

対象リーグ:岡山、広島、鳥取、島根、山口、香川、徳島、愛媛、高知

6)九州・沖縄ブロック大会

対象リーグ:福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

3. 東日本大会・西日本大会(2023年9月中の週末日開催)

- ①各ブロック代表チームは、それぞれ東日本大会(北海道・東北ブロック、関東ブロック、北信越・東海ブロック)、西日本大会(近畿ブロック、中国・四国ブロック、九州・沖縄ブロック)に出場し、各ブロック代表3チームによる総当たりによる順位決定戦を行う。これらの各ブロック代表6チームは、マスターズ甲子園2023大会に出場し、東西の各3位と2位同士の試合を行い、最終戦を東西1位同士による高校野球OB決勝戦とする。
- ②球場手配と大会準備、当日運営は、各ブロック幹事による協議により、西日本ブロック幹事、東日本ブロック幹事を選出し、開催準備と大会運営を担当する。

1) 東日本大会: 北海道・東北ブロック、関東ブロック、北信越・東海ブロック

2) 西日本大会: 近畿ブロック、中国・四国ブロック、九州・沖縄ブロック

③2023年9月26日までに、東日本大会・西日本大会の1位・2位・3位の各チームを大会事務局に報告する。

4. 甲子園本大会(2023年11月中)

- ①大会2日目に東西の各3位同士と2位同士の試合を行い、最終戦を東西の1位同士による高校野球OB決勝戦とする。
- ②優勝チームは、試合終了後に校歌を斉唱する。
- ③閉会式において優勝チームには優勝旗、準優勝チームには盾、選手全員にはメダルを授与する。

＜東日本・西日本代表チームと追加枠出場チームが重複した場合の措置＞

- ④2023年追加枠の出場チームがブロック代表チームとなった場合には、その都道府県大会の準優勝OBチームが本大会追加枠で出場する。

＜経費について＞

- ⑤都道府県大会の経費は各都道府県リーグが負担する。
- ⑥各ブロック大会および東・西日本大会の球場使用料を含めた大会運営諸経費、および甲子園本大会での優勝旗、盾、メダルには、全国高校野球OBクラブ連合積立金を充てる。
- ⑦甲子園本大会に出場する各ブロック代表の出場費は、他の代表チームと同様とする(1チーム50万円、参加に関わる交通費および宿泊費は自費)

